

岡歯会報



新年のご挨拶

岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭 則 <p 2>

年 頭 所 感

日本歯科医師会 会長 大久保 満 男 <p 4>

年 頭 特 集

「我ら年男・年女一言申ス」 <p 17>

2008 **1** vol.732

岡山県歯科医師会



目次

新年のご挨拶	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
年頭所感	社団法人日本歯科医師会 会長 大久保 満男	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会 (役員)・支部長	5
第28回全国歯科保健大会	厚生労働大臣表彰	7
	日本歯科医師会会長表彰	7
第57回全国学校保健研究大会	文部科学大臣表彰受賞	7
平成19年度中国地区歯科医師会連合会表彰		8
平成19年文化の日記念表彰		8
Open the 理事会		9
我ら年男・年女一言申ス		17
お知らせ	日曜・祝日の開館予定日 (1月・2月)	22
第58回中国地区歯科医学大会		23
	中国地区歯科医師会役員連絡協議会	23
	記念式典並びに功労者表彰式	29
	特別講演	29
第58回中国地区歯科医学大会報告		30
お礼!! バザーへのご協力ありがとうございました!!		32
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (41)		33
社会保険部	社会保険部報告	35
学術部	平成19年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会後記	36
公衆衛生部	居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	37
	第11回岡山地域リハビリテーション広域支援センター講演会	37
	19年度 口腔ケア・嚥下推進部会 勉強会	38
	ご案内	38
	平成19年度 8020達成者表彰について	39
事務局よりお知らせ		39
医療管理部	予告 医療管理3年計画“桃太郎プラン2008”講演会	40
	考え・実践しよう! 患者満足と医院経営業績の向上	
	報告	40
厚生部	文化事業部会 レクリエーション大会のご案内	41
	レクリエーション大会の報告	42
支部モニター	都窪支部	43
	岡山支部	44
	玉島支部	45
	倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部	46
リレー随筆	「僕の背中」 吉田穰人 (岡山支部)	47
学院報告	岡山高等歯科衛生専門学院 創立50周年記念行事開催	48
同好会だより		50
賞金基金の為のご寄付のお願い		50
こちら編集室		51
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ		52
訃報		53
会員異動		53
事務局だより	1月の収納金	54
事務局だより	11月 会の動き	54
	1月・2月 本会の予定	56
	1月・2月 支部の予定	56

<http://www.odanet.org>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「明星」 作者 斎藤真一 昭和55年(1980)制作 (岡山県立美術館提供)



新年のご挨拶

岡山県歯科医師会
会長 酒井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

平成20年の初春を、会員各位におかれましては、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

大きな瑕疵もなく順調に会務を遂行できましたことは、偏に会員各位の格別のご理解、ご支援の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

市場原理主義が現在、この国を跋扈している。戦前の日本が軍人の独走を許したと同様に戦後のこの国は、経済の発展と独善に拍手喝采を贈った。経済的飢餓感、小国、そして島国意識が私たちを駆り立てたのであろうが、社会全体が経済至上主義に陥ってしまった。

政治家、知識人等、国民の発想や思索に多大な影響を与えるであろう立場の人々で、経済至上主義の行く先に警鐘を鳴らした人がいたのであろうか。寡聞にして知らない。彼らの責任も問われるが、他方、国民一人ひとりが何を考え、何を求めたのか。野放図な意見、自分勝手な欲望、矯激な権利主張等、私を含め大半の国民の自覚の欠如が、この国を経済一色に染め上げてしまったのではないかと思える。無自覚の連鎖の終着駅が市場原理主義なのであろうか。人にやる気を起こさせ、持てる能力を引き出す為には当然、競争が必要である。競争のない社会が、墮落の一途をたどるであろうことは歴史が証明している。しかし、競争が過剰になり、行きすぎた時、倫理観、道徳観の欠如、格差の拡大、そして社会的連帯の瓦解まで引き起こすのではないか。ひいては人の価値を測る物差しまでもが、効率性、実利性と云う視点にかたよってしまう。そのゆがみの最たるものが、現在、マスメディアを賑わしている食品偽装問題に表徴されているように思えてならない。

国家が担うべき公共性までも放棄し、過大な競争社会を構築し、何が得られるのであろうか。国民一人ひとりが国のあり方について考え、国家の言動をしっかりと監視し、国家にももの言う姿勢を明確に示す必要がある。そのためには一市民として微力ではあるが、この国を少しでも良くするために、ささやか

な努力，協力を惜しまない。そして，国から恩恵を受けるだけでなく，国家の持つ不運や悪も自分のこととして甘受する自己抑制的な精神が求められているように思える。社会悪を政治家や官僚のせいにして批判するだけでなく，自ら提案し，行動すると同時に結果責任も負うという生き方を意味する。自分を埒外におき自己を甘やかすなら，最後に痛い目にあうのは私たち国民自身であろう。

規制緩和，合理化，効率化と云う美名の下，ここ数年の度重なる場当たりの医療費抑制策により，この国の医療制度は危機的状況にある。極限的な状況に追いつめられながらも，地域医療を担う我々は志を保ち，医の道を遵守すべく最善の努力を日々，積み重ねている。しかし，市場原理と云う大きな津波が国家の基盤でもある医療，教育等の社会的共通資本を襲いつつある。

経済学者で文化勲章受章者の宇沢弘文東大名誉教授は「パチンコ産業31兆円，医療費32兆円。こんな変な国はない。経済学は社会の病を癒すと思い志したが，最近病の元凶。医療は社会的共通資本。市場的，官僚的基準で運営すべきでない」と市場原理主義をバツサリと切り捨てている。多くの国民が望むことは市場原理主義的な改革ではなく，一人ひとりの国民の心と命を大切に，すべての国民が滋味あふれる優しさを保ちながら，生活を営むことができる社会なのではないだろうか。

激浪うず巻く歯科界ではありますが，自尊自立の精神を大切に，主体性をしっかりと保ち，100年の伝統に恥じぬよう渾身の努力を重ねる所存であります。本年も厳しい一年になると存じますが，胸をはって元気を出して，愚直に会員益を求めてまいります。会員各位の温かいご指導そして厳しいご叱正を賜ることをお願いし，年頭所感と致します。



年 頭 所 感

日本歯科医師会
会 長 大久保 満 男

新年おめでとうございます。先生方におかれましては、平成20年の新たな年をお健やかに迎えになられたこととお慶び申し上げます。

平素は日本歯科医師会の会務運営にご支援を賜りますことを心から感謝申し上げます。

昨年は歯科医療経営の危機的な状況が明白な事実として示されました。

たとえば平成18年度の医療費の推移において、医科・歯科合わせた診療費が前年度対比で1200億円の減少でしたが、そのうち全医療費のわずか7.7%にすぎない歯科医療費が何と700億円を占めたこと。さらに医療経済実態調査では、収支差額が前回調査比で9.0%も減少していること。これらはどれをとっても、歯科医療経営がもはや崩壊寸前になっていることを表しています。

であるにもかかわらず、わが国の歯科医療が国民に提供されているのは、ひとえにわれわれ歯科医師の職への義務感とプライドなのではないでしょうか。言い換えれば、それだけが日本の歯科医療を支えているギリギリの綱だと思います。しかしこれ以上のマイナス改定が続けば、その綱を支えるわれわれの気力が保てない、そんなギリギリの淵に立たされていると、私は思っています。

しかし、このような厳しい状況の中にあっても、一筋の光明が見え始めたと、私は感じています。

たとえば、最近のTV報道や新聞紙面において、高齢者や小児の歯科保健を中心に、歯科の報道が明らかに増えています。特に「食」を中心に今後も増加してくるでしょう。

さらには、糖尿病と歯周病との新たな知見が発表され、医師会との共同作業やシンポジウムを始めとした医療関係者や学会との協力関係も築かれ始めました。

われわれは、このような新たな歯科保健・医療への理解の深まりをいかに捉え、さらにその可能性に向けて拓いていくかを考えていかねばなりません。



階段を一步一步上っていくように現実的な課題を処理しつつ、しかしわれわれの目標や理想は失わな
い。そんな覚悟を決めて歩んでいきたいと願っています。

今年こそ、歯科医師会が歯科界の未来への道筋を示し、必死になって保ちつつある歯科医師としての
誇りと責務を、より確実なものとして確立し、それを次の世代の歯科医師に、より良き伝統として手渡
していくことができるように、全力を挙げて努力していくことをお誓いいたします。

今年こそ、先生方にとってより良き年となることを勝ち取るべく、ご支援をお願いし、また共に戦っ
ていただくことも同時にお願い申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

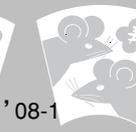
謹 賀 新 年

昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成20年 元旦

社団法人 岡山県歯科医師会

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--|
| 会 長 | 酒井 昭則 | | | |
| 副 会 長 | 藤井 龍平 | 黒住 正三 | | |
| 専務理事 | 大嶋 敏秀 | | | |
| 常務理事 | 鈴木 聖次 | 伊丹 義明 | 西田 宜可 | |
| 理 事 | 渡里 浩明 | 平岩 弘 | 竹下 信義 | |
| | 小林 清司 | 江口 邦成 | 西岡 宏樹 | |
| | 宮地 芳之 | 東原 慶和 | 藤澤 伸彦 | |
| 監 事 | 飛田 領一 | 近常 良孝 | 相坂 俊太 | |



新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方、並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山支部長

永澤正信

御津支部長

石井雅之

津山支部長

大前正雄

倉敷支部長

若林徹也

児島支部長

難波浩夫

玉島支部長

田村淳一

都窪支部長

小坂稔

玉野支部長

橋本健一

瀬戸内支部長

馬場正重

赤磐支部長

岸健一郎

和気支部長

早瀬由治

吉備支部長

大村章夫

浅口支部長

雀部陽一郎

笠岡支部長

西井一道

小田支部長

坂本昌彦

井原支部長

鈴木勝己

高梁支部長

大塚彰

新見支部長

飯田忠男

勝・英支部長

福山勝久

真庭支部長

宮島郁夫



第28回全国歯科保健大会

厚生労働大臣表彰

岡田正道先生（玉島支部）

日本歯科医師会会長表彰

都窪歯科医師会

11月17日(土)東京都「東京ビッグサイト」に於いて開催の第28回全国歯科保健大会の席上で、永年に亘る歯科保健事業に貢献されたご功績により上記のとおりそれぞれ受賞されました。

衷心よりお慶び申し上げますとともに今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

第57回全国学校保健研究大会

文部科学大臣表彰受賞

服部孝司先生（吉備支部）

11月8日(木)香川県で開催された第57回全国学校保健研究大会に於いて、服部孝司先生が長年に亘る学校保健功労者として文部科学大臣表彰を受賞されました。

ご受賞を衷心よりお祝い申し上げ、先生の今後益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り致します。

平成19年度中国地区歯科医師会連合会表彰

竹谷高佳先生（吉備支部）

平田晋三郎先生（和気支部）

大井進先生（岡山支部）

内田宏先生（津山支部）

<受賞者名簿順>

11月10日(土)山口市で開催された第58回中国地区歯科医学大会記念式典に於いて、
歯科医療功労者として上記の方々が表彰されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

平成19年文化の日記念表彰

塚脇重篤先生（笠岡支部）

11月3日(土)笠岡市より、多年にわたり歯科医師として地域医療に専念されるとともに笠岡市歯科医師会の会長として歯科医療の充実・発展に多大な貢献をされたご功績に対し上記表彰を受賞されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

新年 明けましておめでとうございます

昨年より、1年間に亘り準備を進めてまいりました、岡山県歯科医師会創立100周年記念誌並びに記念DVD「百年の礎」、歯科保健DVD「一生いい歯で・・・健康家族」が完成致しました。

会員各位のお陰と感謝致しております。1月下旬には100周年記念品「クリスタル時計」と共にお手元に発送できる運びとなりましたことをご報告申し上げます。

ご協力ありがとうございました。

岡山県歯科医師会創立100周年実行委員会

Open the 総務会

平成19年度 第24回
平成19年11月1日(木)
18:30~20:33

1. 会長挨拶

新聞報道によると財務省は医療費削減の方向に向かっているとの事です。厚労省との話し合いがあると思われませんが、全体的な国の流れのようにも思われますので、1~2か月は推移を見守っていきたいと思います。

医療機能情報の届出が会員の先生方の手元に届いていますが、分かりにくいので一般的な届出内容を全会員に周知する方向で考えてください。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 10月25日(木)
- (2) 百周年記念事業DVD作成委員会
10月26日(金)

- (3) 学術部正副委員長会 10月31日(水)
- (4) 平成19年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会
打合せ会 10月31日(水)
- (5) 文化事業部会委員会 10月31日(水)

〔本会関連の研修会会議等〕

- (1) 平成19年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会 10月27日(土)~28日(日)
- (2) 平成19年度文化事業部会レクリエーション大会【テニス大会】 10月27日(土)~28日(日)
- (3) 岡山県難聴者協会バザー 10月28日(日)
- (4) 歯科技工士試験委員会 10月29日(月)
- (5) 平成19年度岡山県学校保健会第2回理事会並びに表彰審査会 10月29日(月)
- (6) 岡山地方社会保険医療協議会 10月30日(火)
- (7) 第8回歯ッピーフェア(イベント)
10月31日(水)~11月4日(日)
- (8) 平成19年度岡山県保健衛生功労者表彰式
10月31日(水)

- (9) 都道府県歯科医師会地域保健・産業保健担当理事連絡協議会 10月31日(水)
- (10) 中国地区歯科医学大会会員発表リハーサル 10月31日(水)
- (11) 岡山県医療費適正化推進協議会 11月1日(木)
- (12) 平成19年度岡山市居宅介護支援事業者連絡協議会第2回研修会 11月1日(木)
- (13) 平成19年度警察歯科医会ブロック別研修会
【真庭】 11月1日(木)
- (14) 損保ジャパンと面会 11月1日(木)

〔学院報告〕

- (1) 推薦入試 10月27日(土)
- (2) 50周年実行委員会 10月30日(火)

3. 行事予定

本会行事	54件
学院行事	3件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県歯科保健対策協議会委員の就任依頼並びに協議会の開催及び出席依頼について
承認（黒住副会長，平岩理事）
日時 11月15日(木) 14：00～16：00
場所 岡山衛生会館 第2会議室
委員 黒住副会長，平岩理事
任期 平成19年11月1日～平成21年10月31日
- (2) 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議2008岡山第1回実行委員会委員・役員総会の開催と出席依頼について
各委員対応
日時 11月21日(水) 19：30
場所 岡山衛生会館 第1・2会議室
- (3) 岡山東税務署より本会役員との協議会の開催依頼について
日時 11月8日(木) 18：00
○税務指導者協議会等について

- (4) 都窪歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について
日時 12月8日(土) 19：30
場所 ホテルグランヴィア岡山
黒住副会長，平岩理事 出席
- (5) 新見支部新年互礼会の開催と出席依頼について
承認
日時 平成20年1月12日(土) 18：30
場所 「菊の屋」
案内 本会三役，連盟理事長
- (6) 「第9回公明党新春のつどい」の開催と出席（招待）依頼について
連盟対応
日時 平成20年1月19日(土) 13：00
場所 岡山プラザホテル

〔検討事項〕

- (1) 山梨県歯科医師会より「心身障害者歯科治療と全身麻酔について」の照会について
- (2) 自民党県連への各種団体個別懇談会時間割の決定について
藤井副会長，鈴木常務，竹下理事
日時 11月15日(木) 13：20
場所 県議会 自由民主党応接室
- (3) 百周年記念式典・祝賀会DVD編集について
ビデオ放映 検討
- (4) 平成19年度九州・中国・四国地区歯科医師会役員連絡協議会協議題について
- (5) 本会入会申込みについて
承認
正会員 ^{みむら}三村 ^{しんいち}真一（勝英支部）
- (6) 生涯研修事業に関するアンケートのお願いについて（別紙）

5. 閉 会（小林理事）

今日の視点（竹下信義）

医療法改正が本年7月1日から完全実施されて

3ヵ月が経過した。そして、いよいよ岡山県による医療情報機能提供制度に基づく歯科診療所の調査が開始されました。我々は、歯科診療所の情報を岡山県へ報告する義務があり、岡山県はホームページなどを通じてその情報を県民に公表することになります。会員の皆様が報告した歯科診療所の情報は、来年3月に岡山県ホームページに掲載される予定です。

レセプトオンライン化、今後の診療報酬改定などが未だに五里霧中です。これらは我々の診療業務、医院経営に直接影響するものであり、誰もが納得できるシステムの構築を望むものです。

平成19年度 第25回
平成19年11月8日(木)
18:30~20:05

1. 会長挨拶

東税務署との協議会、ご苦勞様でした。以前は顧問税理士を委嘱していた事もありました。

先日、日本歯科保存学会懇談会に出席したところ、江藤 日本歯科医学会会長が混合診療について話されました。混合診療の是非は別にして学会のトップが、混合診療といったような考えを持たれるようになったことは、大久保 日歯会長の手腕によるものだと評価しています。

2. 報告

〔各部報告〕

- (1) 編集委員会 11月1日(木)
- (2) 学術部救急蘇生講習班小委員会
11月8日(木)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第8回歯ッピーフェア（イベント）

10月31日(水)~11月4日(日)

- (2) 歯科医療経営セミナー 11月3日(土)
- (3) 岡山県介護保険関連団体協議会第1回連絡会議 11月5日(月)
- (4) TVせとうちクリエイトと打合せ 11月5日(月)
- (5) 日本歯科保存学会理事懇談会 11月7日(水)
- (6) 第57回全国学校保健研究大会 11月8日(木)
- (7) 第57回全国学校歯科医協議会 11月8日(木)

〔学院報告〕

- (1) 入試選考会議 11月2日(金)
- (2) 50周年記念式典実行委員会 11月6日(火)
- (3) 臨地実習 11月8日(木) 【三野幼稚園】

〔その他〕

- (1) 検死 10月28日(日)

3. 行事予定

本会行事	53件
学院行事	6件
国保組合行事	2件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 明海大学歯学部同窓会岡山県支部会より秋季学術研修会の開催と臨席依頼について

酒井会長

日時 11月17日(土) 19:00~

場所 岡山プラザホテル

日程 学術研修会 19:00~20:30

懇親会 20:45~

- (2) 第2回岡山県保健医療計画策定協議会の開催と出席依頼について

平岩理事

日時 11月19日(月) 15:00~17:00

場所 メルパルクOKAYAMA

- (3) 岡山県医師会設立60周年・岡山県医師国民健康保険組合設立50周年記念行事の開催と臨席依頼について

酒井会長出席

日時 平成20年1月19日(土) 13:30～

場所 岡山プラザホテル

- (4) 第19回日本老年歯科医学会総会・学術大会の後援依頼について

後援は承認

期日 平成20年6月18日(水)・19日(木)・20日(金)

場所 岡山コンベンションセンター

- (5) 岡山大学歯学部教授会忘年会の開催と出席依頼について

理事会全員

日時 12月10日(月) 19:00

場所 ホテルグランヴィア岡山

〔検討事項〕

- (1) 地域・職域保険連携推進協議会県民講習会の開催と参加案内について

日時 11月20日(火) 13:00～15:30

場所 岡山コンベンションセンター

- (2) 日本歯科医師会平成19年度警察歯科医身元確認研修会の開催と参加者推薦について

西田常務

日時 12月15日(土) 14:00～17:30

場所 新歯科医師会館

- (3) 日本歯科医師会より地域保健・産業保健関係情報伝達方法について

専用アドレス作る

- (4) 本会会館使用申込みについて

承認

日時 平成20年3月22日(土) 9:00～

23日(日) 9:00～17:00

主催 岡山歯科技工専門学校

5. 閉会 (江口理事)

今日の視点 (平岩 弘)

11月8日に香川県高松市で開催された第57回全国学校保健研究大会の中で表彰式があり、長年にわたる学校歯科保健や地域保健活動が表彰に値すると認められ、吉備支部の服部孝司先生が文部科

学大臣表彰を受賞されました。近年では、大臣表彰に対する審査が厳しいこともあり、会員の先生の中から大臣表彰を受けられることは岡山県歯科医師会にとっても大変名誉なことである。

平成19年度 第26回
平成19年11月15日(木)
18:30～20:52

1. 会長挨拶

歯科医療を守る総決起大会に行ってきた。自民党国会議員すべてに声をかけていたそうだが、パーティーには多額の費用が必要であったろうと思われる。多くに分散するよりももう少し有効活用できる方法はないのでしょうか。

毎日新聞に、中医協の会長がこれ以上の医療費のマイナスは無理との発言記事が載っていた。

財務省等は無理と言ってるみたいですが、まだまだどちらに向くか分からない状況です。

2. 報告

〔各部委員会〕

(1) 編集委員会 11月8日(木)

(2) 社保小委員会 11月14日(木)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会等
11月10日(土)

(2) 役員連絡協議会

広報担当者連絡協議会

学術担当者連絡協議会

医療管理担当連絡協議会

(3) 中国地区歯科医学大会 11月10日(土)～11日(日)

(4) 「都窪お口の健康8020フェア」 11月11日(日)

(5) 介護給付適正化計画策定専門部会

11月13日(火)

- (6) 健康おかやま21展示打合せ 11月13日(火)

- (7) 日学歯学校歯科医研修制度運営委員会

11月14日(水)

- (8) 日学歯常務理事会 11月14日(水)

- (9) 「国民歯科医療を守る総決起大会」及び「国民歯科医療問題議員懇談会」 11月14日(水)

- (10) 岡山県歯科保健対策協議会 11月15日(木)

〔学院報告〕

- (1) 50周年記念式典実行委員会 11月13日(火)

- (2) 自民党県連へ陳情 11月15日(木)

〔国保報告〕

- (1) 第2回理事会 11月14日(水)

- (2) 第61回臨時組合会 11月14日(水)

3. 行事予定

本会行事 52件

学院行事 5件

国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 津山歯科医師会より新年互礼会の開催と臨席依頼について

三役，東原理事，藤澤理事
連盟は三役出席

日時 平成20年1月5日(土) 19:00

場所 津山鶴山ホテル

- (2) 第27回食事療法学会の開催と臨席依頼について

酒井会長

日時 平成20年3月8日(土) 9:30~10:00

場所 川崎医療福祉大学 川崎祐宣記念講堂

- (3) 青森県歯科医師会より歯科受診率向上のための事業に係わるアンケート調査協力依頼について

公衆対応

- (4) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依

頼について

四 役

日時 12月12日(水) 19:30

場所 岡山県歯科医師会館

- (5) 広島県歯科医師会より創立百周年記念式典・祝賀会の開催と臨席依頼について

酒井会長

日時 平成20年1月26日(土)

記念式典 16:30

祝 賀 会 18:00

場所 リーガロイヤルホテル広島

- (6) 和気支部より講師派遣依頼について

講師を育てる

- (7) 岡山地域リハビリテーション広域支援センターより告知・協力依頼について

瀬戸内支部長に送る

〔検討事項〕

- (1) 口腔がん(粘膜)検診に関するアンケート調査について

公衆対応

- (2) 本会入会申込みについて

承認

正会員 はたなか 畑中 けんじ 乾志 (岡山支部)

- (3) 本会会館使用申込みについて

承認

日時 12月15日(土) 19:00~

主催 日本大学歯学部同窓会

- (4) 学術部からのお知らせ(案)

医療管理提出分と併せて検討

- (5) 岡山県警察音楽隊による「ふれあいコンサート」の開催と出席案内について

日時 平成20年1月26日(土) 14:00~16:00

場所 岡山市民会館

5. 閉 会 (西岡理事)

今日の視点 (渡里浩明)

ビスフォスフォネート薬剤!あまり聞き慣れな

い薬名だ。実は骨粗しょう症や悪性腫瘍の骨転移などで骨吸収抑制剤として多くの患者さんが服薬しているそうです。只、困ったことに最近の論文によると、極稀にこのような患者さんに抜歯等の歯科処置を契機に「顎骨壊死・顎骨骨髓炎」が発症すると報告された。発生頻度は0.3%程度と極めて低いが、万が一を考えると問診での確認と外科処置に当たっては主治医と慎重に検討し的確な対応が必要であろう。執行部では会員への注意喚起の意味で医療管理情報により周知することとした。是非ともご精読いただきご活用下さい。

**平成19年度 第27回
平成19年11月22日(木)
18:30~20:30**

1. 会長挨拶

2日間に亘る共同指導，社保の先生方にはご苦勞様でした。

先般の歯科医療を守る総決起大会のやり方を見ていると，日歯連盟にお金がありすぎるのではないのでしょうか？パーティー等も考え直し，会員の血税を会費の値下げ等で会員に還元すべきだと思っています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 編集委員会 11月15日(木), 20日(火)
- (2) 社保小委員会 11月16日(金)
- (3) 医事処理小委員会 11月20日(火)
- (4) IT推進委員会 11月20日(火)
- (5) 百周年記念事業DVD作成委員会
11月20日(火)
- (6) 医療管理部正・副委員長会 11月21日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第1回岡山県訪問介護事業所連絡協議会研修会 11月16日(金)
- (2) 国保連合会理事会 11月16日(金)
- (3) 第28回全国歯科保健大会 11月17日(土)
- (4) 浅口・笠岡・小田・井原4支部合同講習会(救急蘇生) 11月17日(土)
- (5) 明海大学歯学部同窓会岡山県支部会秋季学術研修会懇親会 11月17日(土)
- (6) 平成19年度文化事業部会レクリエーション大会【ゴルフ大会】 11月18日(日)
- (7) 平成19年度文化事業部会レクリエーション大会【ボウリング大会】 11月18日(日)
- (8) 職員旅行 11月18日(日)~19日(月)
- (9) 第2回岡山県保健医療計画策定協議会 11月19日(月)
- (10) 健康おかやま21セカンドステージ推進大会【パネル展示】 11月20日(火)
- (11) 地域・職域保険連携推進協議会県民講習会 11月20日(火)
- (12) メタボリックシンドロームリーフレット作成委員会 11月20日(火)
- (13) 社保研修会 11月21日(水)
- (14) 共同指導 11月21日(水)~22日(木)
- (15) 日学歯 第6回理事会 11月21日(水)
- (16) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 11月21日(水)
- (17) 第6回岡山医療訴訟連絡協議会 11月21日(水)
- (18) 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議2008岡山第1回実行委員会委員・役員総会 11月21日(水)

〔学院報告〕

- (1) 50周年記念式典実行委員会 11月20日(火)

3. 行事予定

本会行事	56件
学院行事	5件

国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県国民医療推進協議会代表者会議の開催
と出席依頼について

事務局対応（吉田次長）

日時 11月30日(金) 14:00～16:00

場所 岡山衛生会館 会議室

- (2) 平成19年度日本歯科医師会歯科医師青色申告
会全国連合会評議員会の開催と出席依頼につ
いて

医療管理対応（竹下理事）

日時 平成20年2月8日(金) 14:00～16:00

場所 新歯科医師会館

- (3) 京都府歯科医師会より食育に関する資料提供
依頼について

締切 12月7日(金)

第6回「中規模県歯科医師会連合会」の開催
と出席依頼について

酒井会長、大嶋専務

日 時 平成20年2月28日(木) 16:00

場 所 アルカディア市谷（私学会館）

懇親会 19:00～

- (5) 埼玉県歯科医師会より創立百周年記念式典並
びに祝賀会の開催と臨席依頼について

祝電

日時 平成20年3月15日(土)

記念式典 9:30

祝 賀 会 11:30

特別講演 14:30

場所 浦和ロイヤルパインズホテル

- (6) 山陽新聞社より「第37回 あすの岡山アンケ
ート」協力依頼について

大嶋専務理事 対応

締切 12月5日(水)

〔検討事項〕

- (1) 岡山県医師会主催映画「シッコ」無料上映会
の開催について

日時 12月16日(日)

10:00～12:00, 14:00～16:00

場所 岡山衛生会館 三木記念ホール

定員 午前・午後の部 各500名（申込必要）

- (2) 本会会館使用申込について

承認

日時 平成20年3月9日(日) 13:00～17:00

場所 3階 第3会議室

目的 総会

主催 広島大学歯学部同窓会

5. 閉 会（宮地理事）

今日の視点（西田宜可）

最初に、10月14日の県歯創立100周年記念式典・祝賀会が無事に終了する事が出来ました。一重に関係各位の協力の賜物と感謝申し上げます。ただ、私の心中では二度と経験したくないとの思いが見え隠れしますが。最近の理事会は私にとって非常に心地良い。何故なら、各部報告が要点を踏まえた内容報告になっているのと、協議題も少ないからである。要は時間が短い事である。この状態が、心地良さが、いつまで続くか？少なからず小さな期待を持っております。

最後に、来年4月の大幅な医療費削減を前提とした保険改正に向けて国会議員へ歯科医療の現状の理解を求めるアピールとして、14日(水)「国民歯科医療を守る総決起大会・陳情（各県選出議員）・懇談会」に出席いたしました。この行動が結果として「砂上の楼閣」にならなければ良いのですが・・・。

平成19年度 第28回
平成19年11月29日(木)
18:30～19:45

1. 会長挨拶

守屋元事務次官の奥さんまでも逮捕されました。人間は、側に直言、諫言する人がいなかったら「はだかの王様」になってしまい、行動がエスカレートするのかもしれませんが。今後とも、ご指導をよろしくお願ひします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 百周年記念誌・沿革誌（史）委員会
11月28日(水)
- (2) リーフレット作成委員会 11月28日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 九州・中国・四国歯科医師会役員連絡協議会
11月24日(土)
- (2) 岡山地域リハビリテーション広域支援センター講演（瀬戸内） 11月24日(土)【後援】
- (3) 『歯ッピーフェア』反省会 11月24日(土)
- (4) 支払基金幹事会 11月26日(月)
- (5) 岡山地方医療協議会 11月27日(火)
- (6) メタボリックシンドロームリーフレット作成委員会 11月27日(火)
- (7) 第2回8020ワークショップ及び事例報告会
11月28日(水)
- (8) 山陽印刷と打合せ 11月28日(水)
- (9) 平成19年度第1回岡山産業歯科保健推進センター運営協議会 11月29日(木)
- (10) 岡山県薬剤師会と打合せ 11月29日(木)
- (11) オカツウと面会 11月29日(木)

〔学院報告〕

- (1) 50周年記念式典リハーサル 11月27日(火)

3. 行事予定

本会行事 54件

学院行事 4件
国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第3回岡山県保健医療計画策定協議会の開催と出席依頼について

平岩理事

日時 12月21日(金) 13:30～15:30

場所 メルパルクOKAYAMA

- (2) 岡山県精神障害者家族会連合会より「心のふれあい講演会」の開催にかかる後援依頼について

後援承認

日時 平成20年3月8日(土) 14:00～15:30

場所 岡山シンフォニーホール

講師 西川ヘレン

- (3) 地域歯科医師会のたばこ対策活動に関する資料収集等の協力依頼について

公衆衛生部対応

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について

いずれも承認

日時 平成20年4月27日(日) 16:00～18:00

主催 九州歯科大学同窓会

5. 閉 会（東原理事）

今日の視点（伊丹義明）

診療報酬改定の時期となりました。診療報酬は過去3回連続してマイナス改定が実施されており、特に平成14年度と平成18年度においては技術料である診療報酬本体が引き下げられている。その結果、我々診療所の経営は極めて厳しく、その存続さえ危ぶまれており、今や地域医療の確保を脅かしていることは明白である。国民のための医療提供体制の維持・発展は、安定した医業経営基盤の確立があって初めて成り立つ。来年平成20年度の改定にあたって、大幅な引き上げを期待したいものである。

野球のメッカ甲子園も大正13年甲子の生まれ 岡山支部 黒瀬 一郎 (84歳)



あけましておめでとうございます。年男7回目の感想をとのことで、私達夫婦の趣味の旅行を回想したいと思います。若い時は日歯大の同期の親友5人と国内旅行を楽しんでいましたが、昭和53年高島屋のパリ店開店5周年の記念行事「ヨーロッパ旅行」に誘われ、平素外国旅行への誘惑にかられた頃であり、初めての海外旅行に不安ながらも参加しました。ところが異国の街のたたずまい、教会や城の建築、絵画、大自然の偉大な風景等に魅せられ、日本にはない特長のある国、自由で危険の少ない国を選んで旅行することとし、5人の友人も夫婦で参加するようになり、私がツアーを選び相談して決定し、最初は近くでと台湾に行きました。

それからは機会を見て集って、訪問した国は約20ヶ国になりますが、平成17年のハワイ旅行を最後として、年齢や世界情勢(テロ)等を考え一応幕を閉じることにしました。訪問各国共皆思い出はたくさんありますが、特に心に焼きついた国々は以下の国です。

- スイス・カナダ (山岳、湖、森等自然の美しさ、ナイヤガラの滝、大氷原)
- イタリア・フランス・スペイン (三国の歴史、パリ、ローマ、ベネチア等の街、古代遺跡、美術館、教会)
- オランダ・ベルギー (花の美しさ、風車、ブリュージュの運河巡り)
- エジプト (ピラミッド・ルクソール等の古代遺産、ナイル河の流れ)
- モロッコ (イスラム芸術の美しさ、砂漠でのラクダの旅)
- トルコ (カッパドキア・パムツカレ等の自然の造形、古代遺跡)
- ニュージーランド (美しい景色、羊、日本に似た気候、若し海外に住むとしたらこの国を選びます)
- ギリシア (古代遺跡、エーゲ海クルーズ)
- アメリカ (グランドキャニオン、モニュメントバレー、ヨセミテの自然、ニューヨーク)
- ハワイ (ワイキキ、マウイ島、ハワイ島の自然)
- 中国 (桂林漓江の美しさ、西安兵馬俑、万里の長城)

以上の国々、土地ですが、民族性、風習等自然の偉大さ、美しさ又食文化等に触れられ、日本の良さも又一層省みられ、仲間とも仲良くいろいろと見聞を広めることができましたことに感謝しています。

今後は無理せずに、ゆっくりと国内旅行で余生を楽しみたいと思っています。

轍

岡山支部 服部 久 (84歳)



甲子 大正拾参年生れの服部です。教育勅語や修身を学んでた私にとって、一部の劣悪なテレビ番組又週刊誌など目を覆うものが有ります。藤原正彦氏の「日本人の矜持」九人の賢人?と激論又坂東眞理子氏「女性の品格」その他同様の本が出回る今日この頃、むべなるかなの感がいたします。

また我々の歯科界も、非常に困難な状況にあるように思えてなりません。先月、東洋経済に歯科医のワーキングプアの驚くべき記事が出ました。また東京のような大都会でも歯科医院廃業の話が伝わって来ます。患者よりのクレームも多く、テレビで11月11日(日)に報道がありました。

介護の必要な老人や難病などの高額医費が急激に増大、保険料の益々不足、国民の負担が増大し歯科医療にしわよせが起り困難な事になるのではないかと危惧されます。消費税15%でも……泣き節でしょうか。

抱負は別にありませんが、米寿まではゴルフをプレーしたいですね。

悔いのない生き方

津山支部 石戸 孟 (72歳)



明けましておめでとうございます。6回目の年男を迎えました。人生僅か50年という時代から20年以上長生きをしました。先日中学校の同窓会があり、返信で欠席の方の約半分は体調が悪い、入院中とかの返事が多かったようです。同窓会に出席できるのは幸せだと思っています。学生時代の思い出話に花が咲き、老人が悔いのない生き方は何だろうと話題になり各々意見が出ました。趣味をいかして自分の思いのまま生きるとか、お金を貯めるとか、子供・孫のために役立つ事をするとか各々の感覚で発言がでましたが、こうでなければ駄目だときめつける事はできず、個人差があるのは当然だと思います。私の友人が定年になり、夫婦共々ふる里に帰って来ましたが、「奥さんが一日中家にいられると息が詰まってしまう。何とかならないか」と相談を受け、ゴルフを勧めると一生懸命練習に励み、今ではプレーできるようになり「家の中も明るくなった」と喜んでくれました。またある友達は「お前達は大酒を呑み、たばこを吸い、大喰らいし、ゴルフの後は反省会と称して賑やかにやっている。わしは健康面には気をつけ規則正しい生活をしているのに脳梗塞をおこし半身不随になった。世の中は不公平だ」と怒っていましたが、人間は何か運命づけられたものを感じております。自分的に結論は、健康で皆んなに迷惑をかけず、趣味を生かした楽しみを探し、片隅で細々と生活するのが悔いのない生き方ではないかと思っています。楽しみは人生の栄養剤だから。最後になりましたが皆様の活躍を心よりお祈りしています。

6 度目の年男

岡山支部 井上 浩一 (72歳)



1 度目の年男

戦後の混乱の中で、食うもの、着るものに困りながらも、廃品をあさり遊び道具を自作して、一生懸命生きのびた。

2 度目の年男

4 畳半中二階の下宿で、やっと掴んだ歯科医師免許を握り締め、希望に膨らんだ未来を夢見て、歯科医療に突入、学生時代の不勉強がたたって苦勞の連続。

3 度目の年男

素晴らしい女房殿？と、出来の良いと思われる？子供に恵まれて歯科医院を経営、人生思うようには行かないことを痛感。

4 度目の年男

自分の能力以上の仕事を、歯科医師会から仰せつかり、冷や汗の連続、家に帰れば怖い女房殿と子供に白い目で睨まれる毎日、辛い辛い日々。

5 度目の年男

やれ還暦でござい、年金はいかがと、まだまだ若いと粹がっている自分を、よってたかって老人扱い、なにくそ負けるものかと頑張ってみる。

6 度目の年男

突然広報部から原稿依頼、この年になって人前に恥を晒せと言う、思考力、記憶力の低下の加え、体力まで低下、今後何年人生を楽しめるか不安。

以上 6 度目の年男の愚痴三昧。

新年の抱負

岡山支部 的場 誠 (60歳)



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

還暦とは数え年61歳の異称。陰暦で、60年で再び生まれたときの干支（えと）に還（かえる）ことからいうそうです。節目の還暦を迎えるにあたり、今年は何か新しいことにチャレンジし、自分を高めるための勉強を始めたいと思います。（勉強は苦手です！）

診療報酬がマイナス改定で、歯科界を取り巻く環境は大変厳しいものであると愚痴を言っても仕方なく、何事も一つのことにとらわれていると足踏み状態で前に進むことができません。物事を気楽に考え

ストレスがたまったら上手に気分転換をし、健康に心がけ頑張ろうと思っています。

うっかりミスや軽はずみな言動で周囲に迷惑をかけることがあるので、気持ちを引き締め様々な視点から己れを振り返りたいと思います。

皆様のますますのご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。

新年の抱負

津山支部 石原和加子 (60歳)



新年明けましておめでとうございます。

人生、早いもので60年、診療、主婦、三人の子の母親と目まぐるしい年月が過ぎました。今は子供も一人前になり、主人の両親と孫の世話をたまにしています。三年前、両側性股関節症が重症になってきて、歩行困難になり、寝たきりになるかと思いましたが、その後、手術をして現在に至っています。その後良くなり軽快に歩くことができるようになり、昨年初めて海外旅行をしました。健康の有難さをつくづく感じ、手術して下さった先生、見守ってくれた家族に感謝しながら暮らしています。60歳は人生の折り返し地点です。気持ちを新たにより一層患者さんと向かい合って診療をしていきたいと思っています。また、今、お隣の国、韓国ドラマにはまっています。ハングルに挑戦して、ドラマの言葉がわかったり、韓国旅行をして、少しでも会話ができたらいいなあ、と思っている今日この頃です。

今年の抱負

吉備支部 竹谷 裕之 (48歳)



新年明けましておめでとうございます。

思い起こせば大学を卒業して24年経ちます。このことにあらためて特別な思いはありませんが、あと24年経ったら自分は72歳か考えるとなんだか信じられないような気持ちです。今の自分はというと、毎日仕事や雑用に追われ頭の中はいつも「〇〇～をしておかないといけない」といったことで満杯状態です。今、目の前で何かをしながら、頭の中ではもう次またその次のことばかり考えています。このあたりでそろそろ考え方を換えなければ、それこそあっという間に72歳になってしまうような気がします。

父と兄と一緒に3人で仕事をするようになって今年で20年になります。せっかくこんなに恵まれた環境にいるのだから、これからはもう少し自分自身のために、自分の好きなことのために、ゆったり時間を使ってみようと思います。自分のために「〇〇～したい」、そんな時間が増える1年にしたいと思います。

年男雑感

倉敷支部 岡本 豊 (48歳)



あけましておめでとうございます。

今まであまり意識したことがなかったのですが、今年で4回目の年男となります。48年といえば、人生の半分はまず過ぎており、3分の2あたりになるのでしょうか。食事だと、残り3分の1になれば空腹感は満たされ、よく噛みしめ味わいながらいただくと言ったところでしょうか。1日、1日を自分の価値観でもって大事に過ごさなければと思います。

これまでの人生で思うことは、意識して一所懸命取り組んだ事では、まあ失敗しても大した傷にならないが、ちょっとした油断から生じた過ちは、大きな痛手となる様な気がします。歯科の仕事も傍から見ると結構厳しい仕事ですから気を付けなくてははいけませんよね。

最後に、次の年男となる還暦はこれまでと違って感慨深いものになるかと思っています。

その時を心穏やかに迎えられたらと思います。その為無理せず分相応に生きたいと思っています。

もう36才になるんや

玉島支部 大島 廣昭 (36歳)



気分的には20才前後だと思っているのですが、こうして「年男・今年の抱負」の原稿依頼をされてみると否応なしに「もう36才になるんや」と思われます。

そういえば体は正直でここ最近、衰えを少々感じていますし頭の方も硬くなっているように思えます。

さて今年の抱負ですがもっと柔軟に素直に謙虚になりいろいろなことを吸収し、人間的にもっと大きくなっていくことです。

診療についても日々の時間に追われているように感じていますが、一人ひとりの患者さんと向き合い、その方の幸せとなる手助けができればと思っています。また生活面においては健康に留意し、風邪をひかず（毎年1回はひいている）体力をつけ家族サービスを含めて積極的に外に出て行きたいと思っています。充実した1年になればとの思いで頑張りたいと思いますので、どうぞ本年もよろしく願いいたします。

年男 岡山支部 西 圭 (36歳)



今年で36歳となります西です。
 開業して7年が経とうとし大学を卒業して12年が経とうとしています。
 大学時代はラグビー部に所属し汗を流しました。その後歯科医師としての人生にも大学時代のラグビー部が大きく影響し就職も大学病院に残るときもそして今も先輩方のお世話になりまっております。大学当時90キロ近くあった体重も今や73キロ。年々しょぼくれている感じになっていますが私生活でも2年前に無事女性と結婚し今や1歳になる娘がいます。

さて、今年の干支ですが子年です。正確にいうと戊子（つちのえね）年です。干支は十干と十二支から構成されており、十干は甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸、十二支は子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の要素から成り立ち、全部で60通りあります。還暦とはこれがひとまわりして生まれた干支に戻るため名づけられたそうです。

また戊辰戦争や甲子園球場といったものもそれぞれ戊辰年、甲子年に起きたり完成したしたことが名づけられています。

そこで今年の戊子年に過去何ががあったか調べてみると・・・何もないようです。

何もないのは良いことです。戊子戦争など起こらないことをお祈りして新年の挨拶とさせていただきます。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○印 開館予定 ×印 閉館予定

1月	1日(火)~3日(木)	6日(日)	13日(日)	14日(祝・月)	20日(日)	27日(日)
	×	×	×	×	×	×
2月	3日(日)	10日(日)	11日(祝・月)	17日(日)	24日(日)	
	×	×	×	○	○	
				9:00~17:00	9:00~14:00	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

第58回 中国地区歯科医学大会

平成19年11月10日(土),11日(日)に亘り,第58回中国地区歯科医学会が山口市に於いて開催された。10日はホテルニュータナカにて,記念式典・功労者表彰,日本経済新聞論説委員の渡辺俊介先生による「どうなる,これからの日本の医療」という特別講演,その後に懇親会も催され交流を深め合った。11日は場所を山口県歯科医師会館に移し,各県一般会員による一般講演,下川公一先生による「近未来の歯科医療—その傾向と対策—」という学術講演が行なわれ,盛況な大会であった。

また,大会に先立って10日午前10時より,中国地区歯科医師会役員連絡協議会及び広報,社会保険,学術,医療管理の各担当者連絡協議会が行なわれ,低迷する歯科界を打開すべく,貴重な意見交換がなされた。

…… 中国地区歯科医師会役員連絡協議会 ……

岡山・鳥取・山口・島根・広島 of 5 県歯,日本歯科医師会,日本歯科医師連盟から先生方が参加され,役員連絡協議会が開催された。野中清貴山口県歯専務理事の司会の下,仁保光昭山口県歯副会長の開会の辞に続き,挨拶で右田信行山口県歯会長は「歯科界は,かつて無い危機に瀕しています。参議院選挙でも分かったように,この危機は会員も皆が認識しているものであり,我々役員は



重責を負っています。診療報酬の引き上げと歯科医師のプライドを傷つけた過剰な文書提供の2点にしばって次期診療報酬改定に臨んでいきたいと思っております。今回は,各会議が並行して行われておりますが,各会場とも有意義なものとなることを祈念しております」と述べられ,来賓として,堤直文日歯副会長,永山一行日歯連盟会長が挨拶された。来賓・出席者の紹介の後,議長に右田信行山口県歯会長,副議長に仲佐善昭島根県歯会長が選出され,村上恵一日歯専務理事より日歯会務報告,竹中健日歯連盟常務理事より日歯連盟報告がなされた。中国地区歯科医師会報告として,連合会表彰と親睦野球大会の結果が報告され,協議へと移った。

協議

- (1) 後期高齢者の健康保持増進を目的とした保健事業について,各県の進捗状況を伺いたい(島根)
 - 広島:広域連合で歯科の問題点を提案している。

岡山：2月に広域連合は立ち上がっているが、懇話会は存在しない。

鳥取：懇話会を2回開催しているが、保健事業については進んでいない。

山口：特定健診の必須項目のみ行う。

(2) 「医療計画」の進捗状況について（山口）

山口：医療適正化計画検討会がスタートしたばかりで具体案は見えてない。

島根：医療制度改革有識者会議に会長が出席し、その中で検討している。

広島：医療適正計画審議会が年3回の予定で始まっている。歯科医師会の意見を発言している。

岡山：協議会は2回行われている。特定健診の中に歯周病健診を入れてもらう。

鳥取：医療適正化計画検討会は存在しない。全体に於いては、医療審議会で検討する。

(3) 各県単位の糖尿病対策推進会議への参画について（山口）

山口：県医師会に県歯常務理事が参画し、第1回の会議が始まろうとしている。

島根：県の糖尿病対策委員会には属していないが、今後、歯科医師会も委員会に入って活動していく予定。

広島：100周年事業で、糖尿病・歯周病対策委員会を作り活動している。尾道市で医師会・広島大学と協力しデータを取得中。

岡山：糖尿病対策推進会議には、参画していない。チャンスがあれば参画する予定。

鳥取：取り組みは行っていない。

(4) 終身会員取得の資格条件について（山口）

山口：70歳から順次75歳に繰り延べる方針。会費は全て免除。

島根：30年以上で75歳以上。50人で会費免除。

広島：30年以上で70歳以上。開設者は、一般会員と同じ会費。

岡山：30年以上で75歳以上。今後もこのように続ける。会費免除。開設者は2.8/1000。

鳥取：30年以上で70歳以上。会費は均等割りと3/1000。

(5) 歯科衛生士学生募集について（山口）

山口：定員割れが起こりAO入試を導入。

島根：オープンキャンパスを開き、推薦入試を数回実施。高校訪問。

広島：他校のゴールデンタイムTVCMの影響で入学希望者が増えた。奨学金制度。

岡山：学校紹介のDVD作成。ホームページの作成。高校訪問。体験入学の実施。

鳥取：体験入学の実施。高校訪問やメディアの使用はない。

以上5件の協議の後、井上信義山口県歯副会長の閉会の辞にて終了した。

…… 社会保険担当者連絡協議会 ……

開会の後、遠藤秀樹 日歯社会保険委員会委員長の挨拶、出席者紹介、座長選出、協議が行われ、下記の案件について討議された。

1. 医療費適正化計画について

現在行われている保険者機能強化、成人病対策、入院医療費抑制策は、経済財政諮問会議による医療費総枠管理や保険免責制導入を阻止するため、厚生労働省が行う対策であるので、行わざるを得ない状況である。歯科としては歯周病健診、口腔ケアなど、どのように関連していくかが課題である。

2. 次期改定について

- 1) 文書提供、カルテ、レセプト記載は簡素化される方向である。
- 2) 入院医療費抑制のため歯科在宅診療が推進される予定である。
- 3) 補綴（リベース）・歯周病ガイドライン（SPTの導入）の見直し。
- 4) 先進医療の導入。
- 5) 日歯より70項目の改善要求を提出している。
- 6) 後期高齢者制度は別の点数表となるか。

3. 社会保険庁の解体について

平成20年10月に解体が決定しており中国地区は広島に統合される予定だが、詳細については不明である。

(理事 小林清司)



…… 学術担当者連絡協議会 ……

1. 新日歯生涯研修事業について

冒頭に江里口 彰 日歯学術担当常務理事が来賓挨拶の中で20年度より実施される新日歯生涯研修事業について縷々説明をされ、会員への周知を図るよう理解と協力を求めた。

①自己研修単位の登録及び検索について

- パソコン、携帯電話、プッシュホンを使用した登録方法を簡単に判りやすく解説したクイックマニュアルを日歯で作成し年度末までに全会員に配布する予定。

- 上記のIT機器に全く対応できない会員が約2割存在すると予想している。当面、各県歯事務局で対応できるような別立てのマニュアルを考えている。

②受講研修の単位登録のための受講研修会用ICカード化の決定について

- 従来の研修カードを廃止し、標記のカードを作成し年度末までに全会員に配布する。
- 講習会受講時にICカードをカードリーダーで読み取り単位登録を完了するシステム。

2. 主な協議内容について

① 日歯生涯研修セミナーについて

- 各県歯とも受講者の減少に苦慮しており、DVDの活用をどのように促進するかが課題である。
- セミナー開催時に参加できない会員のためにWebでの配信を希望する意見もあった。



②救急蘇生講習会について

- 各県歯ともAEDの普及に伴い「BLSとAED使用法について」の内容に重点をおいている。
- 本県の救急蘇生講習班インストラクターの支部への出前講習会形式の活動が非常に参考になったと高い評価を頂いた。
- 江里口常務理事より歯科用マニュアルを日歯で作成することを検討しているとの報告があった。
- 各県歯ともAEDの歯科医院への設置の推進をどう図るかが今後の課題とされた。

③マウスガードの普及活動について

- 各県歯が重点課題として取り組んでおり、作製に関する講習会と装着の普及啓発活動を行政に働きかけているが、目に見える成果が上がっていないのが現状である。
- 日歯のレベルでの今以上の社会へのPR活動を要望する意見が多数あった。
- 江里口常務理事より文部科学省に要望書を提出し、日本体育協会とも連携したMGの担当部署を設置してEBMの確立を図り、一般国民に対するアピールの方法を検討するとの報告があった。

④ 今後の中国地区歯科医学大会について

- 長く継続している伝統のある大会だが、開催様式が形骸化し各県での参加人数も減少傾向にあるにも拘らず、これと言った具体的方向性に乏しいのが現状である。
- 差し当たり来年のメインテーマや開催方法等を早い時期に協議する方向で意見の一致を見た。
- 江里口常務理事からも役員協議会の時点で来年のテーマ等を決定するのが望ましいとご示唆頂いた。

3. 協議会を終えて

今回の最大の関心事は、20年4月1日より始まる新日歯生涯研修事業の件でした。当初、9月27日の都道府県学術担当理事連絡協議会においても概要のみの説明で全貌が観えて来なかった。しかし、江里口日歯常務理事の詳細な報告により各県とも本事業の円滑な実施の大方の見通しが立ったようである。日歯主導の万全なる会員への周知が計られる様なので4月1日に向けて本県学術部も準備を怠らないように心がける次第です。会員の先生方のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

(理事 渡里浩明)

…… 医療管理担当者連絡協議会 ……

標記連絡協議会が、山口県歯科医師会の担当で平成19年11月10日(土)、山口市において開催された。

1. 報告

日本歯科医師会より助村大作 歯科医療安全対策委員会委員長が来賓として出席し、次の内容について報告された。

- 日本歯科医師会の現況について、次期診療報酬改定に対応した診療報酬改定対策本部の設置など
- 後期高齢者医療保険制度について
- 歯科医療における経費削減調査結果の集計について

2. 協議

各県より提出された協議題について協議、意見交換が行なわれた。その主なものは次の通りである。

- 「医療安全」に関する事項について
- 歯科衛生士の人材確保について
- 医事紛争などにおける各県歯科医師会の対応やシステムについて
- 医療広告に関する会員指導、および違反広告に対する対応について
- 各県における労働基準監督署による調査の実態について
- 領収書発行での患者からの苦情、トラブル等について



平成19年4月から第5次医療法が施行され、各県歯科医師会では日歯が提供した指針、手順書などを参考に独自の医療安全管理指針などの作製がなされている。また、日歯の助村委員長は、医事紛争に対して各県歯科医師会がしっかりとしたシステムを作るとともに、医療事故防止の会員に対する指導の重要性を説明された。

(理事 竹下信義)

…… 広報担当者連絡協議会 ……

当番県である安田年光山口県歯科医師会常務理事の開会挨拶の後、小谷田 宏 日歯常務理事より、ベストスマイル・オブ・ザ・イヤ－2007（長澤まさみ・藤木直人）、日歯PRキャラクター「よ坊さん」、日本歯科総合研究機構についての報告の後、新規事業3件の説明がありました。その後協議に移り、活発な意見交換が行なわれました。



（新規事業）

1. 日歯メールマガジン配信
2. 国民向けホームページのリニューアル
3. テーマパーク8020

（協 議）

1. 日歯新様式ラベル記載について（鳥取県）
2. 事務局での情報保管管理とシステムについて（鳥取県）
3. 会報校正について（鳥取県）
4. 会員専用ホームページの内容とセキュリティーについて（島根県）
5. 県民参加企画の個人情報管理についてホームページ（島根県）
6. 県民向け情報チラシについて（島根県）
7. イメージキャラクターについて（岡山県）

協議会を終えて

広島県歯科医師会の中国新聞掲載（見開き2ページ）への大手企業スポンサー協賛について質問したところ、岡山県歯でも今後の課題としてライオンを始めとする歯科業界に関わりのある企業への積極的なアプローチの必要性を感じました。また、イメージキャラクターについては各県ともに工夫され、子供110番ステッカーを始めとするいろいろな事業に利用しており、岡山県歯でも早急な取り組みが必要であると感じました。

（理事 東原慶和）

……記念式典並びに功労者表彰式……



11月10日、午前中の各会議に続き、13時30分よりホテルニュータナカ2F「平安の間」にて、記念式典並びに功労者表彰式が執り行われた。

仁保光昭大会副委員長（山口県歯副会長）の開会の辞に始まり、物故会員に黙祷が捧げられた。右田信行大会委員長（山口県歯会長）が式辞を述べ、

堤直文日歯副会長、山口県知事代理の今村孝子健康福祉部長、山口市長代理の吉田正治副市長の3名の方から祝辞を頂いた。続いて祝電が披露され、来賓が紹介された。

中国地区歯科医師会連合表彰で岡山県からは、竹谷高佳先生（吉備支部）、平田晋三郎先生（和気支部）、大井進先生（岡山支部）、内田宏先生（津山支部）の多年にわたる歯科医師会及び歯科医療の発展向上に寄与された業績に対して表彰状が授与され記念品が贈呈された。被表彰者を代表して、平下秀人先生（島根県歯科医師会）が謝辞を述べた。



次期開催県会長である仲佐善昭島根県歯会長が挨拶をし、井上信義大会副委員長（山口県歯副会長）の閉式の辞により、式は滞りなく全て終了した。

特別講演

「どうなる、これからの日本の医療」

日本経済新聞論説委員 社会保障審議会委員
日本歯科総合研究機構客員研究員

渡辺俊介先生

- I・医療制度改革関連法の成立（06年6月）
- II・2006年度改革の背景
- III・これからも続く医療改革の行方
- IV・どうなる日本の医療
- V・歯科医療の課題

以上の流れで現在の日本の医療のおかれている立場をわかりやすく解説していただきました。財政再建と医療制度との関係に重点を置いて今後の医療費改定の行方を考察され、5年計画で削減されている流れが、参院選での自民党の惨敗等により少し流れが変わっているようです。この時こそ、財務省の圧力に敗れることなく、国民の医療費を優先させる環境をいかに整えるかが大切と強調されていました。そのためには今後医療計画を立案する都道府県と積極的に連携を図ることが重要と指摘されました。

特に歯科においては、今まで無策に過してきたことを反省し、しっかりとしたデータをもとに歯科の現状を明らかにして、対国会、官僚、マスコミへのアピールを続けること。医科との連携を密にして、生活習慣病対策、地域医療計画の安定に積極的に携さわる必要性を訴えられました。

今後の歯科医療界がとるべき方向性が明確にされ、暗闇の中に光明を見出したような感触を受けました。

第58回中国地区歯科医学大会報告

去る11月11日(日)、標記大会が山口県歯科医師会館に於いて開催されたので報告いたします。

学術講演を聴いて



北九州市開業の下川公一先生が、「近未来の歯科医療－その傾向と対策－」というテーマで講演された。

まず、旧態然とした20世紀型の歯科医療と21世紀型の多様化し発展しつつある歯科医療とでは情報化社会の中で質的に大きく変わり、一般開業医に対してもより質の高いインフォームドコンセントを前提とした責任ある歯科医療が求められていることを述べられた。

治療中心の医療から、予防へと変わりつつある一方で、再生療法・審美歯科治療・インプラント治療といった高度な知識と技術を必要とする先進医療にも患者さんの期待が高まっていることについて症例を交えて話され、下川先生御自身のコンセプトや診療姿勢を具体的かつ率直に述べられた。

迫力のあるダイナミックな講演と数々の素晴らしい症例に引き込まれ、あっという間の二時間であった。開業して34年が過ぎた今も自分自身の臨床を総括しながら常に自身の考えに基づいた理想的歯科医療を追求されている姿勢に聴講されていた方はすべて感銘を受けたに違いない。

講演項目は、以下のとおりであった。

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| (1) 情報化社会でのインフォームドコンセント | (5) 審美歯科の可能性 |
| (2) 継続診療とメンテナンスの確立 | (6) 団塊の世代と若返り歯科 |
| (3) 保険診療の質と採算性 | (7) 咬合治療と顔貌の変化 |
| (4) 再生療法の可能性 | |

(副委員長 清水裕雄)

一般講演（会員発表）を聴いて

メインテーマは『患者さんとの関わりを求めて～これからの歯科医療に望まれるコミュニケーションとは～』です。歯科医療全般に関わる幅広いテーマでしたが、小児、成人、老人の世代別に分けて各県歯会より発表がありました。

「島根県」 『歯科からの子育て支援』～臨床と公衆衛生の融合を目指して～ と題し、保育園における歯科保健指導やプレパパ・プレママ教室を通じて、歯が萌出する生後7ヶ月前後の乳幼児からの保健指導に力を入れているとの発表でした。保健「指導」というよりも健康作りの「支援」という形で地域の人たちと係わっているとの言葉が印象的でした。

「鳥取県」 『健康な心と体はお口の予防から、そしてアンチエイジングは家族全員で』という演題で、栄養学と歯科治療、五感を高める食などについて興味深い内容でした。

「山口県」 『患者さんの想いと歯科医の想い』と題し、良質なコミュニケーション＝意思の疎通、をとるために、強引な説得とならないように引き出すコミュニケーションの大切さを強調された。

「広島県」 『広島県歯科医師会会員における [高齢者に対するコミュニケーションの取り組み] と、その現状』と題し、アンケート調査の報告がありました。

最後に我が「岡山県」からは岡山支部会員の木庭茂治先生が『高齢者に対する歯科医療のすすめ方』という演題で発表されたので要旨を報告します。



「歯科医師の必要な意識と能力として、病を科学的に捉えることのできる能力：細胞病理学（部分）、患者全体を見ることのできる人間力：液体病理学（不可分の全体）、適切なアドバイスを与えるための論理的問題解決力、説明力の3つが必要である。

病を見る時には、患者全体を診た後、その病に対する情報提供を患者さんにしっかり伝え、インフォームドチョイスをしてもらう。そのために、幾通りかの治療計画書や、オリジナルの患者説明用ツールの使用、患者さんの生の言葉をそのまま書いたサブカルテを作成する。健康と連続した状態にあり、しかも流動的な病に対して、われわれの行う治療は病の進行スピードを遅らせることしかできない。また50歳～60歳は咬合崩壊の加速度期であり、70歳が全顎治療の最後の機会であり、それまでに質の高い全顎的咬合治療を積極的に行うようにしている。

家の建築に例えるなら、家の補修をする時に柱や梁などの基礎となる骨格部分をしっかりと直していると、後から窓が割れたり屋根瓦が飛んだりなどの小さな補修は直ぐに、簡単に直す事ができる。70歳までに基礎となる部分をきちっと治療するとその時は時間がかかるが、後の修理は比較的簡単にでき、あまり時間も取られません。だから敢えてその時に全顎治療を勧めて、患者さんに一歩踏み出す勇気を与えるわけです。

患者中心の医療とは治療目標の一致と共有化であり、治療満足度は主訴の解決が図れたか否かによる」

(おわりに)

症例のスライドも大変綺麗で、木庭先生の患者さんに対する熱意、患者さんと価値観を共有しようという思いが伝わるすばらしい発表でした。

各県ともそれぞれ趣向を凝らした発表で、全体的にレベルも高く、非常に興味を引く内容でした。発表を通じて歯科医療が如何に社会に貢献しているかを主張するには、国民の声を通じて行なう必要がありますこの点でも、患者さんとのコミュニケーションは大切である事をあらためて感じ取る事ができました。県歯事務局に一般講演を録画したDVDがありますので、是非ご覧になってください。



(委員長 毛利行雄)

お礼!!バザーへのご協力ありがとうございました!!

岡山県難聴者協会より本会に対しバザーへの出展物寄付の協力依頼があり、会報9月号の紙面にて会員に広く協力をお願いしておりましたところ約50数点もの品物が事務局に寄せられました。多くの会員の皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。なお、ご寄付頂きました品物は、10月27・28日の岡山刑務所矯正展ならびに11月24・25日のマックスバリュー



刑務所での販売

での難聴者協会バザーに出展させて頂き、総売上高が148,355円、余りました品物は厚生施設に寄付させて頂きましたとのことです。

ご協力頂きました会員の皆様に厚く御礼申し上げますとの難聴者協会：川端充会長よりのお手紙を頂きました。

Monthly Dental News Review (41)

平成19年

11月 9日(金) ▶混合診療は違法「極めて厳しい判決」

水田 保 険 局長が談話 関係機関と協議し速やかに対応

厚労省の水田邦雄保険局長は7日、「混合診療を理由に保険適用せず自己負担としたのは違法」とした同日の東京地裁の判決に対する談話を発表した。
混合診療の取り扱いについて水田保険局長は談話で、「目的の合理性と制度の妥当性を国はこれまで主張してきた」とし、「この主張が認められず、極めて厳しい判決」との考えを示した。

12日(月) ▶日 医 「先例に反する」

混合診療に反対姿勢

日本医師会(唐澤祥人会長)は9日、東京地裁が混合診療を認める判決を下したことについて「先例に反するもの」との見解を示した。また、混合診療の在り方については「医療給付上の格差を拡大するもの」として反対の姿勢を強調した。
見解内容
これまで混合診療については、歯科において平成元年に「治療行為のすべてが、療養の給付の対象外となる」という判決が出ている。(平成元年2月23日、東京地裁、不当利得返還請求事件)

15日(木) ▶次期診療報酬

5.9%以上の引き上げ要望 日歯連 国民歯科医療を守る総決起大会
と日歯

要望書では、平成18年度の歯科医療費が診療報酬改定率の2倍以上減少し、総医療費に占める割合が7.7%まで低下したことを指摘。そして18年度医療費が前年度比1,200億円減少のうち、歯科が700億円を負担していることを強調しながら「このような結果は到底受け入れられるものではない」と主張した。

日本歯科医師連盟(永山一行会長)と日本歯科医師会(大久保満男会長)は「国民歯科医療を守る総決起大会」を14日、東京・市谷の新歯科医師会館で開き、平成20年度診療報酬改定で5.9%以上の引き上げを求めるなどの要望書を全会一致で決めた。

20日(火) ▶ 社保18年度 月平均で2億4800万点減
歯科診療分

1 1 医院当たりで前年度比5万3千点減

社会保険診療報酬支払基金に請求のあった医療機関を対象とした平成18年度(18年3月~19年2月)診療状況が、発表された。歯科は月平均の診療件数で866万9千件、診療点数は108億200万点で、前年度に比べ件数では12万9千件増えたが、点数では2億4800万点減った。

都道府県別歯科診療諸率

都道府県別	1件当たり点数	1件当たり日数	1日当たり点数
全 国	1,246	2.1	580
鳥 取	1,261	2.1	602
島 根	1,279	2.1	602
岡 山	1,190	2.0	599
広 島	1,340	2.2	616
山 口	1,260	2.2	571

都道府県別にみた歯科診療所数
19年8月

	歯科診療所	前月比増減数
全 国	67,767	32
鳥 取	264	-1
島 根	289	-
岡 山	993	-1
広 島	1,530	2
山 口	682	-

11月 21日 (水) ▶ 社保・19年 8月診療分

前年同月比で件数、金額減少

診療種別支払確定件数及び金額

(19年8月診療分)

診療種別	件数			金額			
	千件	対前年同月比 %	構成割合 %	百万円	対前年同月比 %	構成割合 %	
総計	67,556	100.7	100.0	870,773	102.6	100.0	
医科	計	39,599	100.1	58.6	647,630	102.3	74.4
	入院外	996	97.8	1.5	317,333	104.4	36.4
入院	38,603	100.1	57.1	330,297	100.4	37.9	
歯科	8,904	99.4	13.2	77,854	98.6	8.9	
調剤	19,022	102.9	28.2	127,742	108.0	14.7	
食事・生活療養費	895	97.1	1.3	16,179	95.6	1.9	
訪問看護療養費	31	108.6	0.0	1,369	107.9	0.2	

(注) 総計の件数は、食事・生活療養費を除く数値である。

歯科分野について、日本歯科医師会常務理事で診療側の渡辺三雄委員は安全確保の観点から歯科医療費ベースで4・6%の確保のために1・3%、合わせて5・9%以上の診療報酬引き上げを求めた。

26日 (月) ▶ 中医協診療側委員

「引き上げ」求め要望書

次期診療報酬改定 公益委員らからも容認の声

28日 (水) ▶ 日 歯 マスタープラン策定

レセプトオンライン請求

日本歯科医師会(大久保 尚男会長)は22日の理事会後の会見で、「レセプトオンライン請求の対応に関するマスタープラン」を発表した。具体的対応策については①レセプト電算処理システムの共通化(互換性の確保)②日歯におけるレセプトソフトの開発③レセプト請求ネットワークの構築④データ収集と分析⑤認証局の開設⑥電子点数表への対応を検討することを明記した。

29日 (木) ▶ 次期診療報酬改定 「マイナス改定なし」

中医協 総会で診療側、支払側の意見一致

中医協は28日の総会で平成22年度診療報酬改定について「本体部分の更なるマイナス改定は行う状況にはない」とする意見をまとめ、併添要一厚労相に提出した。ただ、改定率の幅を巡っては、診療側は大幅引き上げを求める一方で、支払側は「医療における資源配分の歪みや無駄の是正による範囲内で行うべき」と、事実上のゼロ改定を要求し、両論を併記するにとどまった。

30日 (金) ▶ 歯科国試 22年度からの改善点大筋で合意

厚労省の制度改善部会が報告書

厚労省の歯科医師国家試験制度改善部会は26日、平成22年度からの歯科国試の改善点を提案する報告書を大筋で合意した。受験生の知識・臨床能力をより適切に評価する観点で正解選択式の他、数値を問う場合には、数字を解答させる非選択方式の問題の導入などを盛り込んだ。自分自身で問題を解く能力をみるのが狙い。

12月 6日 (木) ▶ 国民医療推進協 国民医療守る決起大会

2300人が参加 医療費財源確保など5項目決議

医療、健康に関する40団体で構成される国民医療推進協議会(会長・唐澤祥人日本医師会会長)は5日、「国民医療を守る決起大会」を都内のホテルニューオータニで開いた。日歯の大久保会長は「平成18年度医療費は対前年度1200億円の減で、そのうちの6割が歯科医療費だ。日本の歯科医療は成り立たない状況になっている。それにもかかわらず毎日診療しているのは、自分の職業に対する使命感によって今の医療を支えていると言ってよい」と話した。

7日 (金) ▶ 診療報酬・薬価 「メリハリきいた見直し」

経済財政諮問会議 20年度予算編成の基本方針決定

基本方針の内容
(歯科医療の充実)
歯科診療に関する指針の見直し等を踏まえ、口腔機能を含めた総合的な管理と併せ、歯や口腔機能を長期的に維持する技術等についての評価の在り方について検討するべきである。

社会保険部報告

平成18年11月の社会保険部検討委員会は、中国地区社会保険担当者連絡協議会および共同指導が行われたため、休会とさせていただきます。ここに日本歯科医師会並びに支払基金よりの情報とともに岡山県の現状などについて報告しますので、参考として頂きたいと思います。

1. 医療費の動向

- 1) 平成18年度の歯科医療費は平成17年度と比べ700億円の減少、そのため総医療費のうち歯科が占める割合は8%から7.7%に減少した。また、伸び率では-3.9%となった。
- 2) 平成19年6月の歯科診療所医療経済実態調査では、前回調査（平成17年6月）に比べ医業収入-2.5%、医業費用+1.4%、収支差額は-9.0%となった。

2. 岡山県における各種データ

- 1) 岡山県の歯科保険医療機関数 1,088機関
- 2) 人口10万対医療施設従事歯科医師数 79.6人
東京、福岡、徳島、大阪について5位
- 3) 歯科患者受診率（平成16年） 11.66%
東京、大阪、愛知、岐阜について5位
- 4) 一人当たり歯科医療費（平成17年）
全国平均 20,254円 岡山県 20,233円
- 5) 支払基金データより（平成18年度 歯科医療保険分）
 - レセプト1件当りの点数
全国平均 1,230.1点 岡山県 1,170.9点 31位
 - レセプト1件当りの日数
全国平均 2.14日 岡山県 1.97日 44位
 - レセプト1日当りの点数
全国平均 575.3点 岡山県 593.1点 11位

老人保健においても同様で、岡山県においては1医療機関における保険医業収入は低迷しております。また、毎月のレセプト1件当りの点数（医療保険・老人保健分）を掲載しておりますが、本人分は全国平均に近づいていますが、家族分は相当の差があります。

3. 平成20年4月の改定について

中国地区社会保険担当者連絡協議会での報告にありますように、大幅な改定も予想されます。提供文書やレセプトの様式も変更が予想されますのでご注意ください。

出典 厚生労働省 都道府県別の医療費の将来見直しの計算ツール
病院報告・医療施設調査
平成18年度 基金年報

（理事 小林清司）

平成19年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会後記

「みんなで守ろう，大切な命を！」

— 最新心肺蘇生法とAED使用法について —

11月17日(土)午後7時より笠岡歯科技工専門学校において、浅口・笠岡・小田・井原の4支部合同による2時間コースの救急蘇生講習会が開催された。土曜日の遅い時間にもかかわらず、スタッフも含めて43名が出席し、AEDを使った一次救命処置を実習しながら学んだ。AEDとは、自動体外式除細動器(Automated External Defibrillator)のことで、傷病者の心電図を解析し、必要に応じて電気ショックを与えて除細動を行う装置である。除細動が必要とされるか否かは、AEDが判断するので誰でも指示に従えば使用できるようになっている。

まず、4支部を代表して坂本昌彦小田支部長そして酒井昭則会長の挨拶の後、救急蘇生班インストラクターの小川克昌先生による講義が始まった。胸骨圧迫(心臓マッサージ)の重要性をふまえて、一連の手技をDVDの映像で解説しながら説明された。

30分間の講義の後、蘇生人形を使つての実習に移った。4～5名が1グループになり、**意識の確認→人を呼ぶ、119番通報、AEDの手配→気道確保→呼吸の確認→息の吹き込み→胸骨圧迫と人工呼吸を30：2の割合で続ける**という心肺蘇生法の基本の手順を確認した後、AEDの使い方の実習に入った。

AEDの解析により「ショックが必要です」とのアナウンスが響くと傷病者から全員離れているのを確認して、恐る恐る放電ボタンを押す緊張の一瞬であった。50分間の実技から、傷病者の発見から救急隊到着までのAEDを含めた“一次救命の連鎖”を繰り返すことで体でも覚えることができた。残りの30分間で乳児、小児の救命処置、気道異物に対する処置のデモンストレーションがあり、2時間の講習を終えた。

わが国では1年間におよそ3万人が突然の心停止で亡くなっているといわれる。その主な原因となる心室細動、そして子供など若年者にボールなどが胸に当たる衝撃により起こるとされる心臓振盪に対して、現時点ではAEDが唯一の治療法である。これを受けて、AEDが岡山県においても急速に普及し、1,500台以上が設置され、本会も県歯会館2階の事務所入口に設置されている。できるだけ多くの方に講習を受けていただき、正確、迅速な救命処置を習得し、医療関係者として勇気をもって対処することにより、救命のみならず後遺症のない蘇生が達成されることを願って報告とさせていただきます。

(岡崎 景)



居宅介護支援事業者連絡協議会研修会

平成19年11月1日(木)午後2時から山陽新聞社本社ビル「さん太ホール」にて、岡山市居宅介護支援事業者連絡協議会主催，岡山県歯科医師会・岡山市歯科医師会共催で主にケアマネジャーを対象とした研修会が開催されました。研修会は，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授 皆木省吾先生による「お口の機能と，本人・家族・周りの人達の幸せについて考える」という演題の講演および岡山大学病院特殊歯科総合治療部第一総合診療室歯科医師 有岡享子先生による「おいしく，たのしく 一食べることを支援する」という演題の講演に引き続き，口腔への関心を引き出すための受講者参加型のディスカッションというプログラムで約2時間半にわたり実施されました。この研修会への参加者の総数は約80名であり，参加したケアマネジャーの方々から「たいへん良い研修会であった。聞いていないケアマネジャーが多数いるのはもったいない。欠席者にもぜひ聞かせてあげたい。こういった企画をもっと行ってほしい」という意見が聞かれました。

第11回岡山地域リハビリテーション広域支援センター講演会

平成19年11月24日(土)午後2時から瀬戸内市長船町の瀬戸内市保健福祉センター「ゆめトピア長船」夢いっぱいホールにて，岡山地域リハビリテーション広域支援センター主催，備前県民局，岡山市，瀬戸内市，東備地域リハビリテーション広域支援センター共催，岡山県歯科医師会・岡山市歯科医師会・岡山県歯科衛生士会後援で一般県民を対象に「介護予防としての口腔ケア～口腔ケアは健康の第一歩～」をテーマとした講演会が開催されました。5分間の休憩を挟んで，前半一時間が岡山市公衆衛生（訪問）委員会副委員長長渡辺 豊先生による「芸能人は歯が命，高齢者だって歯は命」という演題の講演および質疑応答，後半55分が岡山県歯科衛生士会会長 松尾敬子先生による「食べる楽しみいつまでも！ ～口の健康は長寿の秘訣～」という演題の講演の予定でのプログラムでありました。参加者は約50名といったところで満員御礼という訳にはいかなかったのが残念ですが，多数の参加者から活発な質疑がなされ予定よりもかなり進行が遅れるほどであり，県民の口腔への関心の向上に多少なりとも貢献できたのではないかと思います。



(松永匡司)

岡山地域リハビリテーション広域支援センター主催
19年度 口腔ケア・嚥下推進部会 勉強会
「口腔ケアの実際」(実技指導)

11月8日 岡山旭東病院パッチアダムスホールにて

医療・福祉の現場で介護に携わっている方々を対象に、口腔ケアの実際をテーマに歯科医師の講義と歯科衛生士の実技指導を行っています。昨年度までに3回実施され、今年度は今回を含め3回予定されています。

当日は、看護師、介護士、歯科衛生士、OT、PT、STなど約50名の出席でした。口腔ケアに関する講演を1時間、衛生士会の衛生士5名による要介護者を想定



した実技指導を1時間30分受講していただきました。熱心な質問もあり、口腔ケアの必要性を実感していただける機会が持てたと思います。

(角谷真一)

ご案内

**平成20年度から始まる
 メタボリックシンドロームの特定保健指導に向けての講演会**

日 時：平成20年2月17日(日) 13:00~16:00

場 所：岡山県歯科医師会館 5Fホール

講 師：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

社会医療学講座 口腔保健学教授 齋藤 俊行 先生

演 題：『メタボリックシンドロームと歯科保健，疫学的視点から』

対 象：歯科医師，歯科衛生士 等

主 催：岡山県，社団法人 岡山県歯科医師会

(趣旨)

脳卒中や急性心筋梗塞などの生活習慣病の発症には、内臓脂肪が大きく関わっており、平成20年度より医療制度改革に伴い、医療保険者が主体となり40~74歳の加入者を対象に、内臓脂肪型肥満（メタボリックシンドローム）に着目した生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導が義務づけられることとなりました。歯科領域では、歯周病との関連性も深く、正しい知識のもとに診療室での患者教育を実施して頂くために、長崎大学の齋藤俊行教授をお招きし、県行政と共催で研修会を開催することとなりました。多くの参加をお待ちしております。

平成19年度 8020達成者表彰について

表記内容につきまして岡山県保健福祉部より実施要領が届きました。下記に要約を記載致しますので、受診されている患者さんの中で該当される方がいらっしゃいましたらご推薦下さいますようお願い申し上げます。

1. 被表彰者の選出基準

表彰の対象者は、岡山県内に居住する80歳以上の者で自分の歯を20本以上保っている者。選出基準は次のとおりとします。

- ①智歯を除く現在歯が20本以上あること。(残根歯は不可)
- ②歯の本数の確認は、本人の自己申告となっております。
- ③対象年齢は80歳以上とし、平成19年4月1日～平成20年3月31日に80歳を迎える者も含む。

2. 提出書類設置場所および提出先

各市町村の歯科窓口

3. 県への提出期限が平成20年2月1日(金)となっておりますので、市町村により提出締め切り期日が異なると思われるので、ご確認ください。

4. 被表彰者に対し衛生士会が生活状況等についての訪問調査を行います。

問い合わせ先

〒700-8570 岡山市内山下2-4-6
岡山県保健福祉部健康対策課 母子・歯科保健班 鳩本
TEL (086) 226-7329 (直通) FAX (086) 225-7283

事務局よりお知らせ

事務局職員の勤務時間が

午前10時～午後6時

に変更になりました。

但し、当面は午前9時から電話対応を致しますが、時間帯によっては担当職員がいない場合がございますのでご了承下さい。

予告

医療管理 3年計画



“桃太郎プラン2008”講演会

考え・実践しよう！患者満足と医院経営業績の向上

- 日 時：平成20年2月24日(日)午前10時～午後1時
- 会 場：岡山県歯科医師会館5階 大ホール



演題1：「住民・患者から選択，評価してもらう歯科診療所づくり」
“かかりつけの歯医者さんをもとう！”運動のすすめ

演者：高津茂樹先生（日本歯科医療管理学会会長）



演題2：「わが国の医療政策と今後の歯科医療」

演者：尾崎哲則先生（日本大学歯学部医療人間科学教室教授）

生涯研修カードをご持参ください

報 告

医 療 管 理 部

◎正・副委員長会

- 平成19年8月29日(水) 午後8時 第2会議室 報告
 1. “桃太郎プラン”「歯科衛生士レベルアップ講演会」について
 2. 歯科衛生士給与調査について 協議
 1. “桃太郎プラン”モニターについて
 2. 平成19年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学会発表演題内容について
 3. 第2回医療安全研修会について
 4. “桃太郎プラン2008”スケジュールについて
- 平成19年9月8日(土) 午後7時30分 第6会議室 “桃太郎プラン”モニター連絡会
 1. “桃太郎プラン”「歯科衛生士レベルアップ講演会」について
 2. 歯科衛生士給与調査について 協議
 1. “桃太郎プラン”モニターについて
 2. 平成19年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学会発表演題内容について
 3. 第2回医療安全研修会について
 4. “桃太郎プラン2008”スケジュールについて
- 平成19年9月26日(水) 午後8時 第6会議室 報告
 1. 日本歯科医療管理学会中国支部総会日程の変更について
 2. 医療安全管理必携編集作業について 協議
 1. “桃太郎プラン”モニターについて
 2. 平成19年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学会発表演題内容について
 3. 第2回医療安全研修会について
 4. “桃太郎プラン2008”スケジュールについて
- 平成19年10月17日(水) 午後8時 第6会議室 報告
 1. 「平成19年度第2回歯科医療安全研修会」内容について

<p>2. 医療安全管理必携について 協議</p> <p>1. 永山先生「歯科医院経営セミナー」について</p> <p>2. 平成19年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学会発表内容について</p> <p>3. 院内感染防止アンケート内容について</p> <p>4. 医業広告ガイドブック作成について</p> <p>●平成19年11月21日(水) 午後8時 第6会議室 報告</p> <p>1. 歯科医院経営セミナーについて</p> <p>2. 平成19年度中国地区歯科医師会医療管理担当者連絡協議会について 協議</p> <p>1. “桃太郎プラン”モニター小委員会について</p> <p>2. “桃太郎プラン2008”講演会について</p> <p>3. 平成20年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学会について</p>	<p>◎行 事</p> <p>1. “桃太郎プラン”モニター連絡会 9月8日(土) 午後7時30分 本会 第6会議室</p> <p>2. 広島国税局管内税務指導者協議会 10月24日(水) 於 広島</p> <p>3. 平成19年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会 10月27日(土)～28日(日) 於 米子 発表演題「日本歯科医師会歯科助手資格認定講習会の受講者に対するアンケート調査」 －歯科助手として考えること－</p> <p>4. 歯科医院経営セミナー 11月3日(土) 於 東京</p> <p>5. 中国地区歯科医師会医療管理担当者連絡協議会 11月10日(土) 於 山口</p>
---	--



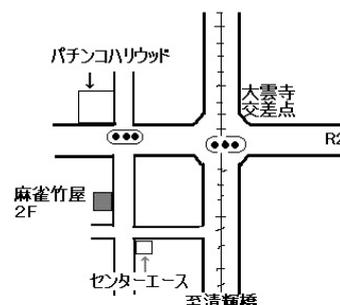
文化事業部会

文化事業部会 レクリエーション大会のご案内

麻雀大会のご案内

第1回レクリエーション大会より継続されています麻雀大会。今回は県歯創立100周年記念大会という事で、優勝・準優勝・三位のカップをはじめ、豪華賞品を用意致しております。多数のご参加をお願い致します。

- 日 時 平成20年2月16日(土) 午後6時より
- 場 所 竹屋麻雀クラブ 南中央町1-14
 TEL・FAX (086) 223-4832
- 参加費 3,000円
- 締 切 り 平成20年2月9日(土)



お申し込みは付録のFAXシートにてお願い致します

問い合わせ 担当・浅野 透 (0863-31-7722) まで

文化事業部 レクリエーション大会の報告

ボウリング

11月18日、岡山フェアレーンにおいてボウリング大会が開催されました。会員16名、家族・従業員14名の参加となりました。藤井副会長の開会挨拶、始球式の後ゲームスタートとなり、小学生以下はバンパーレーンを使用し、3ゲーム（申告ハンデ込み）の競技を行いました。

主な結果は、下記の通りです。

優勝	杉山 雅昭先生	758ピン (HC180)
準優勝	武内 有紀 (武内歯科)	726ピン (HC360)
3位	公文 紀子 (白石歯科)	676ピン (HC300)
4位	常原 一枝 (白石歯科)	672ピン (HC420)
5位	信長みゆき (信長歯科)	666ピン (HC390)
6位	大島 則行先生	663ピン (HC195)
7位	竹谷 高佳先生	658ピン (HC210)



会員の上位3名には、100周年記念のカップが贈呈されました。

(白石尊之)

ゴルフ

第28回岡山県歯科医師会レクリエーション大会ゴルフの部は11月18日(日)鬼ノ城ゴルフクラブにておこなわれました。今回は歯科医師会発足100周年記念大会ということで、特別に優勝カップが用意され、30名の選手が真剣に(?)プレーされました。あいにく雨が降ったり、午後からは強風が吹き荒れるラウンドでしたが、内藤一之先生が見事栄冠を勝ち取られました。尚、ベスグロは真庭の飯田敬造先生で、最悪のコンディションのなか(39・36)の75で回り、真の実力者は天候に左右されないことを証明されました。

優勝	内藤 一之	N 71.4
準優勝	島村 和宏	N 71.6
3位	薬師寺厚夫	N 71.8

(中川清志)



都窪支部

日歯会長表彰受賞報告

11月17日(土)、東京ビックサイトで開催された第28回全国歯科保健大会に於いて、日歯会長表彰(団体の部)を都窪歯科医師会が受賞致しました。

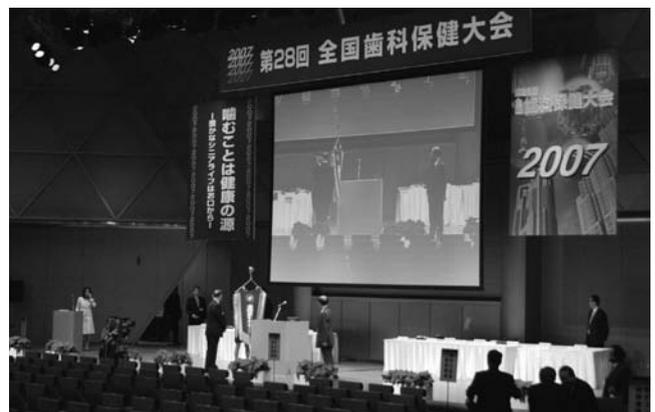
表彰対象は、個人の部41名、団体の部3組織でした。同時に厚生労働大臣表彰では、個人53名、団体11組織が受賞されました。

当日は、小坂 稔都窪歯科医師会会長が出席され、大久保日歯会長からステージ上で団体表彰の部を代表しての受賞となりました。

受賞に際し、当日の式次第に『地域社会の歯科保健の普及向上、改善および意識高揚等、実践活動に著しい功績のあった者またはきわめて困難な条件の下で献身奨励し、顕著な功績があった個人または団体を表彰する』とありました。都窪歯科医師会が、戦後まもなくから岡山少年院入院生への歯科治療を長年にわたり行ってきた事に対して、今回の受賞の主意があると思われませんが、健康フェアなどの最近の地域公衆衛生活動に対しても十分な評価を頂いた結果であろうと感じています。これも当会の先達の先生方の長年のご努力ご尽力の賜物です。そして今回受賞にご推挙くださいました県歯執行部並びに県内関係機関及び近隣歯科医師会のご理解とご協力に対し、深く御礼申し上げます。

この受賞を励みに、エリアの皆様の健康増進を目指し、歯科保健のさらなる普及啓発に努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

(藤澤伸彦)



岡山支部

第189回学術臨床放談会のご案内

前月号でご案内の通り岡山市歯科医師会では、下記の通り講演会を企画いたしましたので改めてご案内申し上げます。昨年に引き続き、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の三位一体の治療についての講演です。今回は歯周補綴における高いレベルのチーム医療を紹介いたします。他支部の会員の先生ならびにスタッフの皆様の参加もお待ちしております。

開催日時：平成20年1月20日(日) 午前10時～午後3時

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「みんなでいっしょに歯周補綴」

講 師：阿部二郎先生（東京都調布市開業）

遊亀裕一先生（歯科技工士，山手デンタルアート代表）

歯科技工士対象 分科会 午後1時～3時 3階 第3会議室

「歯科技工に重要な生体情報とカラーマネジメント」

講演抄録より

Cr&Br, パーシャルデンチャー, インプラントなど様々な補綴があります。しかし、どれも汚い口の中で長く保てるはずがありません。レベルの低いプラークコントロールと同じように歯周組織の健康を害する補綴物も同じ結果を生みます。みんなでいっしょに歯周治療ベースの補綴を行い、その経過を歯科医師、歯科技工士、そして歯科衛生士が職種の垣根を取り払って追いつけることが大切です。その失敗の反省が、かならず歯科医院のレベルアップにつながることでしょう。

私の歯科医院では、まず、はじめに覚えてもらう言葉があります。それは歯肉炎と歯周炎の定義です。歯肉炎は「歯肉に炎症があるもの」、歯周炎は「歯肉に炎症があってアタッチメントロスがあるもの」というきわめて当たり前聞こえる言葉ですが、実は臨床で起きる問題を考えるときの基準となる重要な国際用語です。たとえば骨欠損を伴った歯周炎が起きた場合の歯科衛生士の仕事は、歯肉の炎症を取り除き、アタッチメントロスを防ぐ、あるいはゲインさせることとなります。そして、歯科技工士の仕事はこの歯科衛生士の仕事を前提に、健康を取り戻した環境を安定維持させるような補綴物を製作することに違いありません。

そこで今回は、私の歯科医院で行われている実際の臨床例を通して、午前は歯周補綴の基礎や歯科技工士の遊亀裕一先生と実践している前歯部審美補綴を、そして午後は、Cr&Br, パーシャルデンチャー、移植歯、インプラントなどにおける歯周補綴を成功させるためのKey Pointを述べたいと思います。みなさんの、お役に立てれば幸いです。

午後の分科会： 講演抄録より

歯科医院において通常の診療に用いる患者さんの生体情報である軟組織の情報や、X線からの情報は歯科技工に役立ちます。その情報伝達の手段としてこれからは、利便性や経済性などの理由から、デジタル画像の活用が重要度を増すと思われます。ところが、歯牙や歯肉の色再現性においては、撮影時や観察時にデジタル特有の注意を怠った場合は、逆に混乱した情報となります。それを回避するには、使用するデジカメやモニターなどの特性を把握し、カラーマネジメントに基づいたデジタル画像の運用が必要です。

そこで今回は、歯科技工における生体情報の重要性と、デジタル画像の優位性を最大限に引き出すカラーマネジメントについて述べたいと思います。

玉島支部

『たましま歯と口の健康フェア』

平成19年11月11日(日)、今年3月に完成した玉島歯科医師会館にて、県歯のランチプロジェクトの一環として『たましま歯と口の健康フェア』を開催いたしました。

当日は、天候もよく隣接する玉島支所にて玉島物産展も開催されており、高齢者の方から家族連れの方まで多くの方が来場されました。

田村淳一会長の挨拶で始まり、まず最初に各医院より推薦された8020達成者20名の表彰式が行われました。一人ずつ表彰状と記念品が会長より手渡されました。

会場では、「歯科検診」「お口の何でも相談」「顕微鏡を用いて細菌検査」「パネル展示」「岡山大学歯学部口腔外科教室の先生による口腔癌検診」「訪問診療用の歯科器材の展示」などが行われました。

今回のような地域住民に対しての大きなイベントは、16年ぶりということで、初めて参加する会員も多く、最初は戸惑うこともありましたが、多数の方が来場され盛況のうちに終了しました。

このようなイベントを開催することにより、少しでも多くの方に“お口の健康”について関心を持っていただければと思います。またこれからも今回のアンケートなども参考にして、より地域に密着した情報を継続して発信し、地域の口腔衛生向上のために活動していきたく思います。

(モニター 長尾俊行)



倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部

「平成19年度 訪問歯科セミナー」のご案内

健康寿命の延伸を実現するためには、口腔機能の維持管理を専門的に、継続的に行うことが不可欠です。その結果として、口の働きとしての“食べること”“話すこと”が回復します。

倉敷市内の5支部では、高齢者のADL・QOLの向上の観点から、口腔機能の維持・回復に深く関わってこられた米山武義先生と杉山総子先生をお迎えして標記セミナーを開催いたします。お誘い合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

- * 日 時 平成20年1月20日(日) 午前10時～午後1時
- * 場 所 倉敷市立美術館(旧倉敷市役所) 3階講堂 倉敷市中央2-6-1
- * 主 催 倉敷市内の歯科医師会 (後援) 倉敷市
- * 参加費 無 料
- * 演 題 口腔ケアと介護予防そして後期高齢者医療の展開 一口は長寿の門—
- * 講 師 米山歯科クリニック院長 米山武義先生(歯学博士, 医学博士)
歯科衛生士 杉山総子先生(介護福祉士)

* 講演要旨

平成17年7月2日、3日とNHKラジオ深夜便「心の時代」に声の出演をさせていただきました。緊張に次ぐ緊張で、収録を終えたとき、重責から解放されて何ゆえ歯科医師が心の時代なのかと素朴に自問自答してしまいました。「口は長寿(長生き)の門」というテーマでしたが、在宅医療とかかわっていて、要介護者とその家族が必死で生きていることを歯科医師の目から見た話として伝えたいというものでした。つたない話でしたが、これまで経験したことを隠すことなくお話ししました。しかし放送後、すごい反響を頂きました。内容は次のようなものです。「脳血管障害をわずらい、口から食べられない夫に何とか一口でも食べられるようにしてあげたい」「意識がない妻に口腔の体操をやって、もう一度目を開けてもらいたい。何でもしますから脳に刺激を与える口腔ケアを教えてください」「肺炎で生死をさまよったことがあります。どうか効果的な口腔ケアを教えてください」「主人の涎が止まりません。相談にのっていただける医療機関はないのでしょうか」等など。歯科が実は心のケアと密接な関係にあることを学び、襟を正して、国民の健康と福祉に邁進すべきことを教えられた次第です。我々専門職の大切な責務は、国民の声なき声をしっかり吸い上げ、行動に移すことだと考えています。

今回の講演では、介護予防の試みと来年度から始まる後期高齢者医療制度を見据えた口腔ケアの取り組みと展望について一緒に考えてみたいと思います。

- 日歯生涯研修カードをご持参下さい。
- 参加申し込みは、ファクスまたはEメールで下記あてにお願いします。
倉敷歯科医師会 Fax 086-426-9200
E-mail info@kuradent.jp (1月15日締め切り)
(問い合わせ) TEL 086-422-2122

「僕の背中」

岡山支部 吉田 穰 人

銀（くろかね）も 金（こがね）も 玉（ぎょく）も なにせむに
 まされる宝 子に 及（し）かめやも

山上 憶良（万葉集より）

平成十九年六月九日待望の第一子愛娘「文音」が誕生しました。里帰り出産のため三重県津市の病院にて初の対面を果たし、その時、大阪の清風高校時代の恩師（歌会始に三度参上）よりご教示いただきました一首が文頭の和歌であります。

九月二十二日、百日を迎えた日、三重県より妻の両親が揃って来岡、祝行事に加わってくれました。和歌にちなみ多々ある神社の中より「吉備津さん」を選ばせていただきました。

清少納言をして、「天下の名山」と讃えられた吉備の中山、その麓に鎮座する「吉備津神社本殿」にて両親参列のもと肅々と執り行うことができました。吉備の山々に響き渡る大太鼓、社殿いっぱい広がる重々しい詞の流れる中、まるで「私 文音は、この両親のもと元気に成長しますから、どうか見守っ



ていてください」と言わんばかりに精一杯大きな目を開いていた我が子の表情が印象的でありました。

最近、我が子の成長を見るにつけ大変気がかりなことがあります。それは自分自身の「背中」であります。

父の祖父は五代目の内科開業医として片田舎の山道を自転車往診で駆け巡り、治療代は山ほどの農産物、果ては患者さんの差し迫った税金まで、往診先に置いて帰ることも珍しくはなかったと聞かされたことがあります。

一方、妻の両親は四代目の歯科開業医を守り、70歳後半の曾祖母は先日、初の曾孫をあやしなから、「夜通し七輪に火をおこし、夜明けまで義歯の作成にとりかかっていた半世紀前の苦労話」をいとも楽しげに話してくれました。

「古希」を迎えた父の診療の後姿、先輩諸氏の歯科界発展のために御尽力頂いている姿を見るにつれ、未熟者の私には重く目に映ります。僕の背中はどうなのか？と。

人が何かを引き継ぎ続けることの大切さ、大変さ、素晴らしさを感じた時、僕の背中も少しは厚みを増すのかなー、と。大切な言葉「燈々代々」。この意味の深さ、大切さを理解できるよう日々、努力して参りたいと思います。

次回は 西 圭 先生（岡山支部）をご紹介します。

社団法人 岡山県歯科医師会立
岡山高等歯科衛生専門学校
創立50周年記念行事開催



記念式典来賓

◀記念式典会場

本年創立50周年を迎えた岡山高等歯科衛生専門学校は12月2日(日)、岡山プラザホテルで創立50周年記念行事を来賓多数の臨席のもと開催し、参加した県歯会員，同窓生，学院生及び学院関係者ら多数が更なる学院の発展を誓い合った。

午前10時より開会の記念講演は、日本歯科医療管理学会会長の高津茂樹先生より「歯科衛生士を魅力ある職業にするには、どうしたらよいか」と題して、現役学院生及び同窓会の歯科衛生士に対して行ったアンケートの分析結果から、今、歯科医師会が、雇用者である我々歯科医師が、そして教育機関である学院が、それぞれいかに対応すべきかについて50周年という大きな節目を契機に厳しい提言が語られた。

引き続き挙行された記念式典で式辞を行った小林敏郎学院長は、昭和34年に開学して以来今日までの学院の変遷を述べるとともに、ここまで本学院を発展に導いた多くの共人に敬意と感謝の誠を捧げ、これからも時代のニーズに応える歯科衛生士の育成に更なる情熱を傾注することを力強く語った。続いて、石井正弘岡山県知事，滝川正春岡山大学歯学部長，松尾敬子岡山県歯科衛生士会会長より祝辞を頂き，祝電披露の後，平賀悦子同窓会会長より記念品の贈呈がおこなわれた。表彰では，元学院長表彰1名，功労者表彰5名，3年制課程移行功労者表彰3名がその栄誉に輝かれ，記念式典は厳かに閉式した。

参加者全員での記念写真撮影の後会場を移して祝賀会へと進行した。



高津茂樹先生による記念講演



同窓会より記念品の贈呈



功労者表彰



謝辞を述べる坂本茂樹元学院長



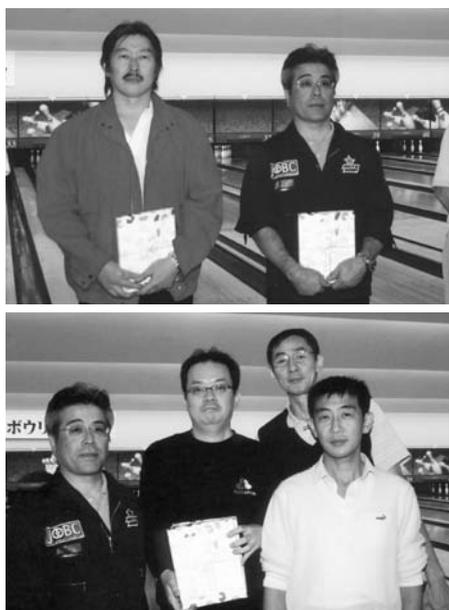
祝賀会会場 乾杯風景

開宴に先立って学院50周年の歩みが放映された後、中国学園大学講師津上 栄氏による学院歌の祝唱がなされて記念祝賀会が賑賑しく開宴された。冒頭の挨拶で酒井昭則岡山県歯科医師会会長は、学院経営者として参加者に心からの謝意を表わすとともに更なる協力・支援を要請して学院の存続意義を会員サイドに立って語られた。続いて、山部 正順正短期大学学長，佐々木 朗岡山大学副病院長，高津茂樹日本歯科医療管理学会会長より祝辞を頂き，平田眞一各種学校振興会会長の乾杯で祝宴に入った。約200名の参加者は限られた時間ではあったが，50年の懐かしい思い出，恩師・級友との再会，そして学院の未来への夢を語り合い，盃を重ねながら一層の交流と絆を深めるものであった。

なお，学院創立50周年記念誌を製作中ですが来年3月頃には会員の皆様のお手元にお届けできるものと思います。今後共，岡山高等歯科衛生専門学校を宜しくお願い致します。

(副学院長 鈴木聖次)

第42回全日本歯科医師親善ボウリング大会が開催されました



去る10月27(土)・28(日)の両日、大阪府歯科医師会のお世話の下、新三国アルゴを会場として、第42回大会が開催されました。北は北海道、南は福岡県まで、総勢200名余の参加選手を集めて行われ、2日間に渡る熱戦が繰り広げられました。

今回岡山県からは、4名1チームの参加で臨みましたが、会場となった新三国アルゴの難解なレーンコンディションの前に、他都道府県の選手同様に大変苦戦を強いられました。それでも、吉久淳一先生が岡山県からは唯一決勝に進出され、見事8位に入賞されました。

また、2日目に行われた4人チーム戦(吉久・白石・三宅・寺田)では、やはり吉久先生のめざましい活躍のお陰で5位に入賞する事ができました。あとわずか5点で3位になれていた事が(個人的に)悔やまれてなりません。全国大会でのチーム戦入賞は、私の知る限りでは記憶がなく、ずいぶん久々の事のように思われます。来年(東京都開催予定)も、今年以上に良い成績を残せるように頑張っていきたいと思えます。

(三宅良彦)

野口英世アフリカ賞 (賞金基金の為のご寄付のお願い)

アフリカは人類共通の脅威である感染症の問題にもっとも深刻に直面する地域であるのとの認識の下、野口英世アフリカ賞が創設されました。アフリカにおける医学研究及び医療活動の分野において顕著な功績を挙げた方々を顕彰する国際賞です。

日本歯科医師会より協力の要請がありましたので、岡山県歯科医師会は協力する予定であります。つきましては、なにとぞ上記の趣旨へのご理解とご賛同頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

1. 下記口座にお振込みをお願いします。(個人1口 1千円(1口以上))

三菱東京USJ銀行市ヶ谷支店 普通 口座番号 1460284

日本歯科医師会野口英世アフリカ賞 代表 大久保満男

2. 申し込み期限 平成20年1月15日(火)まで

*
こちら編集室*
高橋 「今年の漢字」

貢 年末恒例となった“今年の漢字”が昨年も発表された。

その年の出来事や世相，流行などを漢字一文字で表現するというもの。発表は京都の清水寺管主が毛筆で書き上げる。（因みに管主が文字を知らされてから書くまでに練習などする時間的余裕はないそうだ）さすが達筆，勢いよく書いていた。

管主の書の腕前は結構なものだが，問題は選定された文字。ご存知のように「偽」であった。

まず思いつくのは食品業界での様々な“偽装”。かなり大手や老舗，有名（高級？）店での発覚。さらにまことにお粗末かつ内容も二転三転する記者会見の内容。発覚のきっかけもほとんどが内部告発であったように思う。内部告発はただ正義感からだけなされるものであろうか？その行為そのものより会社内部のほころび，人間関係の崩壊が告発に踏み切らせたのだろう。

次にこれも食品関係であるが，隣国での“偽報道”。その意図も真偽のほども判然としない「段ボール入り饅頭」（肉まんではない）報道。私の理解力では見当もつかない。

さらに，政治資金に関する“偽領収書”，“偽収支報告”。

昨年以前からではあるが，建築の“耐震強度偽装”問題もある。

どれも，我々の安全・安心を守るために必要なものが「偽」であっただけに，完全に裏切られた感が強い。

「偽」と同じ音の「欺」，「疑」まで範囲を広げて考えると大々的に報道されたものだけでも膨大な数になるに違いない。「ぎ」と言われて「義（あるは儀）」，「議（論をつくす）」などの文字が思い浮かばない一年であったようだ。

大きな事件だけでなく，個人的には昨年の身の回りをもう一度見直して今年の抱負を考えてみたい。

今度の年末には（首相は「信」と述べたらしいが）「真」，「新」，「芯」，「親」，「紳」，「心」，「信」，「伸」などの文字を清水寺管主が気持ちよく披露できる一年になることを願う。



岡山県歯科衛生士会からのお知らせ

平成19年度 第3回学術講習会・リフレッシュ研修会のお知らせ

平成19年4月1日付で「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律」（改正医療法）が施行されました。歯科衛生士も管理責任者の実務を担う職種として明記されたことに基づき、私たちも医療安全に対する十分な知識と技能・的確な対応力を身につけていくことが求められています。

そこで第3回学術講習会は医療安全対策をテーマに企画いたしました。

また、リフレッシュ講習会として、モリタ株のご協力の下、歯周治療に関する新知識と実際のテクニックを身に付けていただく研修会を企画しております。講師は、この分野では幅広くご活躍の近藤ひとみ先生をお招きする予定です。皆様、是非ご参加ください。

<第3回学術講習会> ※研修コース：その他（専門研修Ⅰ）／2単位

日 時：平成20年1月20日(日) 13:30～15:00

テーマ：感染予防・医療安全対策

講 師：広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 栗原 英見先生

場 所：岡山市ふれあい公社 北ふれあいセンター 4F研修室（岡山市谷万成2丁目6-33）

受講料：■会 員／無料（平成19年度会員証をご持参ください）

■会員外／3,000円 ①氏名 ②連絡先 ③勤務先を本会事務所へFAXにてお知らせ下さい。

<リフレッシュ研修会> ※研修コース：成人・高齢者歯科保健（専門研修Ⅰ）／6単位

日 時：平成20年2月3日(日) 10:00～16:00

内 容：歯周治療に必要なインスツルメンテーション

（根面デブライメントの各テクニック、顎模型を使ったポジショニングとインスツルメンテーション、患者さんからの情報収集と患者さんへの情報提供、歯周治療におけるメンテナンスのポイント、デンタル最新ニュース）

講 師：近藤ひとみ先生（ヒューフレディ社公認インストラクター／歯科衛生士）※協力 モリタ株式会社

場 所：岡山県生涯学習センター 研修棟2Fミーティング室

参加費：■会 員／5,000円 ■会員外／10,000円

①氏名 ②連絡先 ③勤務先を本会事務所へFAXにてお知らせ下さい。

募 集：歯科衛生士 先着20名…平成19年12月10日(月)より募集を開始いたします。

◇申込み・連絡先：(社)岡山県歯科衛生士会 TEL・FAX 086-224-0039

E-メール：momo.odha@gamma.ocn.ne.jp

(TELは、月・水・土の午前中：他の時間帯は、留守電又はFAXでお願いします。)

◇学術講習会およびリフレッシュ研修会のお申込みを頂きました後に、改めて本会よりご連絡をさせていただきます。



訃

報



故 正嶋 久之 先生

享年75才（平成19年11月23日ご逝去）

倉敷市中央2丁目18-8

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,046名

◎新入会員

畑中 乾志 正会員 P18 岡山支部

(診) 〒702-8048

岡山市福吉町3-1

こうなんファミリー歯科

TEL (086) 264-4180

FAX (086) 264-4180



三村 真一 正会員 P64 勝・英支部

(診) 〒709-4311

勝田郡勝央町岡37-11

ミムラ歯科

TEL (0868) 38-2001

FAX (0868) 38-2001



◎診療所の異動

岸本 俊彦 正会員 P11 岡山支部

[新] (診) 〒704-8173 岡山市可知1丁目62-9

きしもと歯科クリニック

◎住所の異動

(社) 山口県歯科医師会 P87

[新] 〒753-0814 山口市吉敷下東1丁目4-1

◎番号の変更

飯田 博品 正会員 P65 真庭支部

[新] (診) FAX (0867) 45-1055

◎退会

山崎 英子 準会員 P67 岡山支部

◎死亡

正嶋 久之 正会員 P32 倉敷支部

(P = 会員名簿のページ)

1月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保10月診療の窓口分を含む総診療費の

$$\frac{2.8}{1000} \text{ を社保分から控除）}$$

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額

- (2) 収入割保険料（平成18年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（2月分）

11月 会の動き

1日	理事会 編集委員会 損保ジャパンと面会 「第8回歯ッピースフェア」(10月31日～11月4日) 岡山県医療費適正化推進協議会 平成19年度岡山市居宅介護支援事業者連絡協議会第2回研修会 平成19年度警察歯科医会ブロック別研修会【真庭】	岡山東税務署・本会役員協議会 学術部救急蘇生講習班小委員会 第57回全国学校保健研究大会（高松） 第57回全国学校歯科医協議会（高松） 本会学院臨地実習	
		10日	平成19年度中国地区歯科医師会第2回役員連絡協議会（山口） 平成19年度中国地区歯科医師会【広報・社会保険・学術・医療管理】担当者連絡協議会 第58回中国地区歯科医学大会（～11日）
2日	本会学院入試選考会議	11日	「都窪お口の健康8020フェア」
3日	歯科医療経営セミナー（東京）	13日	介護給付適正化計画策定専門部会 健康おかやま21展示打合せ 本会学院50周年記念式典実行委員会
5日	平成19年度岡山県介護保険関連団体協議会第1回連絡会議 テレビせとうちクリエイトと打合せ	14日	社保小委員会
6日	本会学院50周年記念式典実行委員会		国保組合第2回理事会 国保組合第61回臨時組合会
7日	日本歯科保存学会理事懇談会		日学歯学校歯科医研修制度運営委員会 日学歯常務理事会
8日	理事会 編集委員会		

- | | | | |
|-----|--|-----|---|
| | 「国民歯科医療を守る総決起大会」及び「国民
歯科医療問題議員懇談会」（東京） | 21日 | 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会
社保研修会
日学歯第6回理事会
医療管理部正・副委員長会
第6回岡山医療訴訟連絡協議会
第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議
2008岡山第1回実行委員会委員・役員総会
共同指導（～22日） |
| 15日 | 理事会
編集委員会
岡山県歯科保健対策協議会
本会学院自民党県連へ陳情 | 22日 | 理事会
日歯理事会 |
| 16日 | 社保小委員会
国保連合会理事会
第1回岡山県訪問介護事業所連絡協議会研修
会 | 24日 | 九州・中国・四国歯科医師会役員連絡協議会
（松山） |
| 17日 | 浅口・笠岡・小田・井原4支部合同救急蘇生
講習会
第28回全国歯科保健大会（東京）
明海大学歯学部同窓会岡山県支部秋季学術研
修会 | 26日 | 支払基金幹事会 |
| 18日 | 文化事業部会レクリエーション大会「ゴルフ」
「ボウリング」 | 27日 | 本会学院50周年記念式典リハーサル
岡山地方医療協議会
メタボリックシンドロームリーフレット作成
委員会 |
| 19日 | 日歯資金管理運用委員会
日歯厚生委員会小委員会
第2回岡山県保健医療計画策定協議会 | 28日 | 第2回8020ワークショップ及び事例報告会
山陽印刷と打合せ
百周年記念誌・沿革誌（史）委員会
リーフレット作成委員会 |
| 20日 | 編集委員会
IT推進委員会
メタボリックシンドロームリーフレット作成
委員会
百周年記念事業DVD作成委員会
健康おかやま21セカンドステージ推進大会
地域・職域保険連携推進協議会県民講習会
本会学院50周年記念式典実行委員会 | 29日 | 理事会
平成19年度第1回岡山産業歯科保健推進セン
ター運営協議会
岡山県薬剤師会と打合せ
日歯監事会 |
| | | 30日 | 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
岡山県国民医療推進協議会代表者会議 |

1月・2月 本会の予定

1月5日	津山歯科医師会新年互礼会		広島県歯科医師会創立百周年記念式典 ・祝賀会
10日	理事会		本会学院一般一次入学試験
11日	第3回医療費適正化推進協議会		
12日	社会保険部検討委員会 新見支部新年互礼会	27日	九州歯科大学岡山県同窓会平成20年新年会
17日	理事会	31日	理事会
19日	岡山県医師会設立60周年・岡山県医師 国民健康保険組合設立50周年記念式典 笠岡支部総会 赤磐支部新年会 玉野支部新年会	2月7日	理事会
24日	理事会	8日	平成19年度日本歯科医師会歯科医師青 色申告会全国連合会評議員会
26日	社保新入会員セミナー 岡山県警音楽隊ふれあいコンサート	14日	理事会
		21日	理事会
		24日	医療管理部「“桃太郎プラン”2008講 演会」
		28日	第6回中規模県歯科医師会連合会

1月・2月 支部の予定

1月5日	津山支部定例会・新年互礼会		笠岡支部総会
8日	岡山支部第19回理事会 新見支部理事会	20日	岡山支部「第189回学術臨床放談会」
9日	御津支部講習会 玉野支部理事会	22日	岡山支部第20回理事会
10日	玉島支部役員会 真庭支部新年会	26日	岡山支部食介護おかやま研究会第8回 研究会「懇親会」
11日	児島支部理事会	30日	津山支部理事会 和気支部ランチプロジェクト
12日	玉島支部新年会 和気支部支部会・新年会 新見支部新年互例会	2月7日	津山支部 定例会
13日	岡山支部岡山歯科技工専門学院第3次 入学試験 瀬戸内支部支部旅行（～14日）	12日	岡山支部 第21回理事会 新見支部 理事会
17日	勝・英支部定例会	13日	玉野支部 理事会
19日	玉野支部新年会 赤磐支部新年会 吉備支部新年会	14日	玉島支部 役員会
		16日	児島支部 学術講演会
		17日	玉野支部 ランチプロジェクト
		26日	岡山支部 第22回理事会 津山支部 理事会
		27日	瀬戸内支部 支部会

NEW



風のゆらぎが感じられる……この空間 この心地よさ

Patient Oriented System PdW

ペイシェント オリエンティッド システム 診療セット

「治療を受ける」という義務感から、
「自分をケアする」美しい時間へ。
なめらかで上質なくつろぎが、
患者さんと先生を新たな信頼関係で結びます。

- 患者さんと先生の、コミュニケーションクオリティを高め
デジタルコミュニケーション時代に対応
- 安定した姿勢と、自由で自然な動きができる診療設備
- 最小のスペースで、患者さん導入、カウンセリング
ケアからキュアまでスムーズに対応が
可能な6つのポジション
- ハイレベルなインフェクションコントロールを実現

販売名 ペイシェント オリエンティッド システム 診療セット
標準価格 4,678,000円～
2006年11月21日現在 消費税別途
医療機器承認番号 20200BZZ01453000

発売

株式会社 **モリタ**

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650
TEL:06-6380-2525

東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513
TEL:03-3834-6161
www.dental-plaza.com

製造販売・製造

株式会社 **モリタ製作所**

京都府京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533
TEL:075-611-2141
www.jmorita-mfg.co.jp

◎日立特約店



東和ハイシステム株式会社

TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

本社◎岡山市野田 3-12-33

代表電話 086-243-3003

FAX 086-243-6838

ホームページ

<http://www.towa-hi-sys.co.jp/>

E-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

親しまれ、愛され、信頼されて 日立とともに 21 世紀を躍進！

電子カルテシステムの研究開発一筋
お客様の**満足**が**私たちの喜び**

私たちは、

Best Solution Partner

○地域密着の完璧なサポート体制

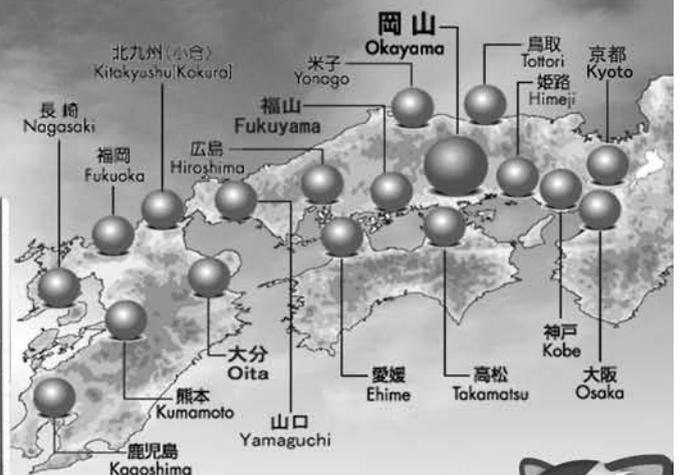
サポートなくして販売なし、地域密着の「即行く、即やる」のサポート体制。特に電子カルテは即対応が絶対必要。

○全国で初めての互助会 (HMG)

ユーザーの先生方が任意で設立された互助会組織です。少しでも安く、経費のかからない方法で電子カルテシステムを使っていくことを目的として設立されました。他社のように年額 10 万前後の保守料は当社には必要ありません。会の運営は先生方が行い、当社が事務局です。

○ご要望を、ソフト開発に活かす製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から販売・サポートまで一括で手がけ、使い勝手のよさを追求し、進化を続ける企業、それが当社です。



信頼の精神でお客様をサポート

地域密着の「即行く、即やる」
信頼のサポート体制



生涯
設計

それぞれの生き方に、
いつも最適な備え方。

頼もしい生命保険、
充実したラインアップをあなたに。



一生涯のパートナー

第一生命

新「堂堂」人生

人生を力強く生きていくための保険。

はなみち
私の華道 
今を生きる女性の保険

資料請求はお気軽に。
第一生命保険相互会社 岡山支社
〒700-8738 岡山県岡山市駅前町2-1-1
TEL 086-225-4141 (代)
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>



三井住友海上



保険のことなら三井住友海上代理店まで。

お問い合わせは

株式会社モスト岡山
三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店

〒700-0972
〒700-8660

岡山市上中野1-7-9
岡山市幸町8-22

TEL : 086-241-8131
TEL : 086-225-0411

あけましておめでとございます

株式会社安田火災岡山代理店

を

創業
大正6年

平成20年1月1日より

株式会社ジャパン保険岡山

へ社名変更することになりました。

これを機に、社員一同心を新たに一層努力を重ね日頃のご愛顧にむくいる所存でございますので、何卒今後ともご支援ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

新社名 株式会社ジャパン保険岡山

岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル5階

代表取締役 江見 昌造 ・ 専務取締役 木口 昌則

日本の保険は、ジャパンが変える。

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にしたニーズ細分型自動車保険「ONE-do」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することで最大40%（当社比）の割引を実現した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった高品質の安心を力強くご提供します。



損保ジャパン

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 岡山総合支社 市場開拓グループ
〒700-0913
岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

NHOSA
ノーザ

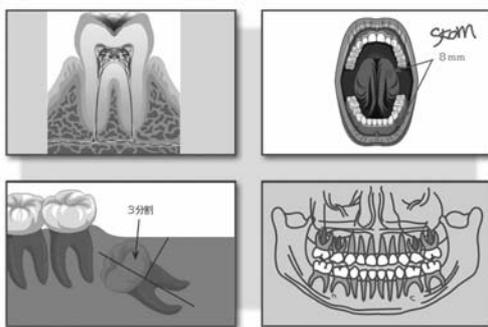
使える描画機能搭載。
さらなる使いやすさで



新発売。

信頼のリーディングカンパニーだからできる、
最適なシステムをご提案します。

New!
Wisestaff 5
With Solutions of Extended-problems



トップシェアの実績と信頼。それこそが高性能の証。

新機能カルテビジュアルライザーで、簡単に視覚へ訴える
カルテ作成を実現。手書きでの書き込みや、書くのでは
なく絞られた候補からの簡単選択も、ドクターが
患者様と向き合う時間を増やします。信頼と安心の歯科
総合コンピュータシステム「Wisestaff-5」、ノーザから。



タマキ

なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、
着実に年輪を刻みながら生きています。
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。
そこに偉大な生命の本質があるようです。
タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。
私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと
願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、
さらなる歴史を刻んでおります。



御得意様に御満足頂くことが
タマキの最大の願いです

株式会社 玉井歯科商店

- 〒790-0011 松山店 松山市千舟町8-67-8 ☎089(941)1619
- 〒760-0073 高松店 高松市栗林町3-4-1 ☎087(831)4491
- 〒745-0071 徳山店 周南市岐山通り2-21 ☎0834(21)0400
- 〒751-0875 下関店 下関市秋根本町1-5-33 ☎0832(56)0330
- 〒683-0065 米子駐在所 米子市万能町89 ☎0859(23)3108

- 〒734-0014 広島店 広島市南区宇品西3-1-14 ☎082(251)1911
- 〒720-0805 福山店 福山市御門町2-4-37 ☎084(923)5867
- 〒700-0925 岡山店 岡山市大元上町12-19 ☎086(244)3429
- 〒690-0044 松江店 松江市浜乃木2-4-27 ☎0852(27)1916